



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道大学附属図書館年報
Issue Date	2017-08-01
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/67256
Type	journal
File Information	nenpo2017.pdf



北海道
大 学

附 属

図 書 館

年 報

2017

Hokkaido University Library
Annual Report



Contents

館長巻頭言	1
平成 28 年度 Topics	
1. 教育学習支援	2
2. 研究支援	6
3. 社会貢献と国際化	8
4. その他	11
平成 29 年度重点項目	12
連携事業	14
ガイダンス・講習会	16
活動日誌	18
職員研修	21
統計	22
図書館委員会名簿	26
組織図	27
人事往来	28

北海道大学附属図書館のミッション

附属図書館は、北海道大学の4つの基本理念「フロンティア精神」「国際性の涵養」「全人教育」「実学の重視」に基づき、人類の知的資産である学術情報の集積・提供・発信を行い、未来に向けて、知の交流・創成の場として機能する。その実現のために、以下の目標を掲げる。

教育学習支援

豊かな情報資源と快適かつ刺激的な学習空間を提供し、自ら学び、課題解決に取り組むことのできる学生の育成を支援する。

研究支援

世界水準の研究を推進するため、本学の研究者が必要とする情報資源を持続的に利用できる環境を整備する。また、本学の研究成果の保存と発信に責任を負う。

社会貢献と国際化

北海道地区における唯一の総合大学の図書館として、他図書館に対する支援を行い、地域住民の生涯学習を支援する。また、海外の大学図書館と協力関係を構築し、交流を推進する。

組織運営

学生、教職員及び研究者と連携・協働し、大学における教育研究支援機能を強化する組織づくりを目指す。図書館職員は図書館や学術情報流通に関する専門性に加え、大学を取り巻く社会の環境変化に対応できる専門性を磨く。

附属図書館年報 2017 年版の刊行に 当たって

北海道大学附属図書館の起源は、1876（明治9）年に札幌農学校の開校と同時に設置された「書籍室」にあり、1891（明治24）年に「書籍館」主任に就任した新渡戸稲造をもって初代館長としています。以来、附属図書館は本学の発展と歩みを共にし、現在では総蔵書数392万冊余り、電子ジャーナル・電子ブック提供タイトル数約5万3千点、年間入館者数およそ160万人を誇るわが国有数の大学図書館に成長してきました。また、本学の附属図書館は、全国の大学図書館の中であって、機関リポジトリ HUSCAP の拡充はもとより、国連寄託図書館としての国際協力カフェの主催、部局教員との連携による自然科学や社会科学の一般教養を深めるセミナー・シリーズの開催、学生の教育支援策の一環としての「英語多読マラソン」の実施や「アカデミックスキルガイド」の作成・公開など、種々の意欲的な取り組みでもよく知られるようになっていきます。

附属図書館の使命は、言うまでもなく、学術情報基盤の基軸をなす組織・施設として大学の教育・研究・社会貢献を支えるところにありますが、その具体的なあり方は時代の要請に応じて変化します。21世紀に入って社会や大学がICT革命やグローバリゼーションの真っ只中にあり、地球規模の競争や拮抗が出現している今日、附属図書館の果たすべき役割もまた大きく変化しつつあることは明らかです。

特に顕著な変化の一つは、しばしば強調されている「オープンアクセス」や「オープンサイエンス」といった言葉に象徴される、図書館の公共的な役割・機能の重要性です。学術論文等のリポジトリの拡充と自由なアクセスによって研究の発信・公開が加速され、新たな学問的知見の拡大が進むことに加えて、昨今では「オープンサイエンス」、すなわち「公的研究資金を用いた研究成果について、科学界はもとより産業界及び社会一般から広く容易なアクセス・利用を可能にし、知の創出に新たな道を開くとともに、効果的に科学技術研究を推進することでイノベーションの創出につなげることを目指した新たなサイエンスの進め方」（平成25年3月内閣府「我が国におけるオープンサイエンス推進のあり方について」参照）といった動きも促進されつつあります。これ

らの動向には、大学での学術的研究が社会的側面も有する知的活動であり、その点で社会における公共的な財産であるという見方が含まれています。そして、

この公共的な知識等の保存や維持に関わるという新たな意味でも、図書館の役割が大きくなっています。

大学の学問がまずは各専門分野の先端的な研究に導かれ、それが学部や大学院の充実した教育に支えられているものである点で、附属図書館の役割がこのような研究・教育の支援にあることは、以前と変わらず重要な、図書館の基盤的活動です。さらに、この点では、近年、専門分野の区別を超える様々な学問的協働によって新たな視座を開拓することにも、各分野の書籍や資料を保存している図書館が果たす役割には重要なものがあるでしょう。それに加えて、上述のように、図書館にはさらに社会のニーズに応えて一般市民の知的好奇心を喚起し、また満たしてゆくという役割も期待されるようになっていきます。

これら新旧相混じった多角的な役割・機能を担ってゆくためには、図書館における業務や活動がいっそう多面的に展開されるだけでなく、図書館のアイデンティティの不断の革新のための要素として有機的に結合されてゆくことが緊要と思われれます。そしてそのためにこそ、ここに公開する年報のような活動記録が改めて重要な意味を持つことになりましょう。

本年報は、基本的に昨年度における附属図書館の活動を報告するもので、まずは附属図書館がどのような活動を行ってきたかをご理解いただき、また振り返るための資料となるものです。しかしながら、このようなまとめの真の意義は、図書館の新たな活動に向けて一步を踏み出すための現段階でのマッピングにあり、次の年の活動の手がかりとすることにあります。附属図書館スタッフの方々の自己点検はもとより、関係各位におかれましてもいっそうのご理解・ご教示、そしてご支援を衷心からお願い申し上げます。



附属図書館長

長谷川 晃

1 教育学習支援

A 学習支援

(1) アカデミックスキルセミナー

本学の進路・修学の相談対応や学習サポートを支援するラーニングサポート室と協働で企画運営する、学習・研究スキルに関するセミナー「アカデミックスキルセミナー」を継続して開催した。本館・北図書館を会場として、次の通り開催した。

1) スタディスキルセミナー

大学での学習の基本となるスタディスキルを身につけるためのセミナーを春と秋に開催した。対象は主に学部学生1、2年次で、「文献の探し方」の講師を図書館職員が担当した。

2) 研究の始め方・進め方セミナー

これから研究を始める学部学生・大学院生向けに論文・レポート執筆とプレゼンテーションへ向けたセミナーを開催した。研究の始め方から発表までの全6回シリーズで、「文献を調査して管理する」の講師を図書館職員が担当した。

3) 卒論・修論を乗り切る、論文と発表の準備

卒論、修士論文等を執筆する学生に対して、執筆のテクニックや文献収集・管理の方法を身につけることを目的に開催した。論文の書き方から発表の手法まで全5回シリーズで、講師は全てラーニングサポート室のスタッフが担当した。

(2) めざせ 100 万語！英語多読マラソン スタートアップガイダンス



スタートアップガイダンスの様子

多読マラソンの学生への普及を目的に、多読の楽しさを伝える「スタートアップガイダンス」をメディア・コミュニケーション研究院高見敏子准教授の協力で開催した。北図書館で7月8日（金）、10月24日（月）～25日（火）に実施し、計26名が参加した。

(3) The 12th “Sci-Tech Talk in English”



トークイベントの様子

理学研究院国際化支援室主催の最新科学をテーマとした公開トークイベント The 12th “Sci-Tech Talk in English: Astronomy in Ancient Egypt”（講師：マックマスター大学（カナダ）のサラ・サイモンズ先生）に協力した。本館メディアコートで4月26日（火）に開催し、86名が参加した。

(4) 「本は脳を育てる」ブックワークショップ



ワークショップの様子

学生の知的基盤育成を支援する「本は脳を育てる」企画の一環として、「GOH先生とMANGAで語学を楽しもう！」ブックワークショップを11月30日（水）に北図書館で開催した。外国語教育センター河合剛教授を講師に、異なる言語で描かれた同じMANGAのワンシー

ンを読み比べることで、楽しみながら外国語を習得する方法を体験するもの。34 名が参加した。

B | 情報リテラシー教育

(1) 図書館情報入門

学術文献の効率的な検索方法の習得を目的として、初年次学生対象のクラス演習科目「一般教育演習（フレッシュマンセミナー）」及び「主題別科目（論文指導）」内において、担当教員から希望があった講義の 1 コマ（90 分）を利用し実施している。49 回実施し、計 1,024 名が受講した。少人数クラスである利点を活かし、授業にあった検索例題や教員の要望によるカスタマイズを行っている。学生が受講している授業と関連した内容とすることで、より理解が深まることを目指している。

(2) 文献収集セミナー

1) これから研究を始める人のための文献の収集と管理のセミナー【文系編】

学生の文献収集スキル向上の支援を目的として、春と秋合わせて 8 回開催した。主に文系の学部学生 3 年次から修士 1 年次を対象として、国内文献の検索と入手方法（基礎編）と海外文献の検索と入手方法（応用編）を実施し、計 71 名が参加した。

2) 基礎からおさえる！法情報の探し方【法学編】

法学研究科法学政治学資料センターと連携し、図書館と法学政治学資料センターで所蔵している法学関連の図書や雑誌の網羅的な探し方や法学情報収集の基礎を身につけることを目的として開催した。春と秋合わせて 7 回実施し、計 107 名が参加した。

(3) 世界のルールの作り方・使い方

昨年度に引き続き、法学研究科附属高等法政教育研究センターと連携し、3 回開催した。うち 2 回は国際私法上の「製造物責任」と「観光」を取り上げ、学内研究者や一般市民に対し、問題認識と解決に寄与することを目的として実施した。

(4) 国際機関情報の探し方セミナー

国連寄託図書館として国際情報の入手方法についてわ

かりやすく解説し、グローバルな課題に対する情報収集スキルを高めることを目的として開催した。

OECD 東京センターと連携して開催した。主に図書館職員が講師を担当し、OECD 関連については、OECD 東京センターの協力を得た。

「国際機関情報の探し方セミナー」は 8 編 11 回、「国際機関情報の探し方セミナー：SDGs（持続可能な開発目標）の現在地 - 統計で知る」は 6 回開催した。

(5) 各種データベース講習会

研究や学習に役立てることを目的として、「SciFinder」、
「Reaxys」、「EndNote」等の本学で契約している文献目録データベース及び文献管理ソフトの利用講習会を専門の外部インストラクターとの協働により開催した。35 回実施し、計 404 名が参加した。

(6) オーダーメイド講習会

教員からの依頼による「オーダーメイド講習会」は、個別の授業やゼミへの支援を目的とするオリジナル型の講習会であり、41 回開催し、計 887 名が受講した。授業の課題設定から教員と共に検討するケースや、文献管理ツールの使い方に重点をおくケース、部局図書室の案内も実施するケース等、単なる文献の収集方法に留まらない多様な形で実施した。

(7) 新任教職員向け図書館ガイダンス

本学に新たに着任した教職員等を対象とした図書館利用ガイダンスを開催した。図書館の概要や研究支援及び教育支援サービスについて紹介し、館内の見学ツアーを行った。本館及び北図書館で各 2 回開催し、計 23 名が参加した。

C | グローバル人材育成

グローバル人材育成の一助として、新渡戸カレッジ生を含む学生が海外で学び、働く動機付けとなるような事業を企画し実施している。

(1) 新渡戸カレッジボランティア体験報告会

新渡戸カレッジボランティア科目の担当教員と連携し、10月5日（水）、11月9日（水）、1月18日（水）の3回、北図書館セミナールームで行った。自らのボラ

ンティア体験やそこから得たもの等について学生がプレゼンテーションを行い、本学学生、教職員の他、学外からも参加があった。

(2) 北大留学生倍増プロジェクトによる展示

12月6日(火)～27日(火)、標記プロジェクトの学生に協力して展示を行った。本館玄関ロビー及び法学部との渡り廊下では、それぞれの留學生活の様子や、留學経験から得たことを紹介したポスター展示の他、留學を経験した学生たちからの留學に関する写真



本館と法学部との渡り廊下における展示風景

メッセージ等のパネル・映像展示を行った。北図書館グローバルフロアではパネル、学生のおすすめ本の展示、「トビタテ！留學 JAPAN」紹介映像の上映を行った。

D

学生と協力した図書館づくり： 学生協働 WG

制度開始から4年目となった学生サポーター制度には、19名の学部学生、大学院生の登録者があった。主な活動は以下の通りである。

(1) 図書館ツアー等での案内役

1) 新入生向け図書館ガイダンス(北図書館)

4月11日(月)～15日(金)、18日(月)～19日(火)、北図書館で行われた新入生向け図書館ガイダンスの案内役として、学生サポーター3名が協力した。

2) オープンキャンパス図書館ツアー

8月7日(日)、オープンキャンパスの実施に合わせ、本館、北図書館で図書館ツアーを行った。ツアーの案内役として、学生サポーター7名(本館5名、北図書館2名)が協力した。

(2) 選書ツアー及び展示



選書ツアーで図書を選ぶ学生サポーター

学生サポーターが書店へ行き、本館に置きたい本、自分が読みたい本、他の人に読んで欲しい本を直接自分の目で見て選ぶ選書ツアーを、7月11日(月)、11月24日(木)の2回行った。本館に配架された本は、7月のツアーで121冊、11月で46冊である。それぞれ12月27日(火)～2月14日(火)、平成29年4月10日(月)～5月11日(木)に、本館オープンエリアで展示された。

(3) 学生サポーター自主企画



「癒しの音楽会」で演奏する出演サークル

学生サポーターが自主的に企画した「疲れた北大生を癒そう計画」と銘打った以下の4企画を行った。いずれも教員や学生サークルと連携し、本館内のメディアコート、オープンエリア等で行った。

第1弾 癒しの音楽会

第2弾 ワークショップ

「学校生活の疲れを吹き飛ばす！」

第3弾 癒しの写真×カフェ

第4弾 ワークショップ「〈愛されない〉ということ
—村上春樹「品川猿」など—

E | 学内ワークスタディ

ワークスタディとして学部学生を 33 名（本館 9 名、北図書館 24 名）雇用した。

特に、利用者が多い時期に定常業務の一部を担当させたことにより業務の平準化ができ、職員は利用者対応等を安定的に行うことができた。また、職員だけでは対応できなかった図書や什器の移動を行うこともでき、館内の利便性向上にも寄与した。

F | 障がいのある学生への支援

「プリント・ディスアビリティのための資料電子化サービス」の本格実施を 4 月から開始した。登録利用者の学部学生 1 名、大学院生 2 名等から依頼のあった図書の電子化 88 件を実施した。



電子化データ作成の様子

また、本資料電子化サービスについて、8 月に第 59 回北海道地区大学図書館職員研究集会において、「プリント・ディスアビリティのある学生の修学支援について」という演題で、12 月に茨城県図書館協会大学図書館部会研修会兼関東甲信越地区国立大学図書館職員研修会において、「プリント・ディスアビリティのある利用者のための資料電子化サービス」という演題で講演を行った。



北海道地区大学図書館職員研究集会

この他、本学特別修学支援室と連携し、障がいのある学生を支援する活動をしている学生や教職員、外部の専門業者等の幅広い参加者による修学支援懇談会を計 3 回開催し、継続して支援策について検討を行うとともに、「学びのユニバーサル・デザイン入門」（特別修学支援室の支援学生の研修を兼ねた授業）において電子化の法的な知識についての講義と実習を担当し、同時に「カラーユニバーサルデザイン」についても講義を行った。

学外組織との連携として、7 月に国立国会図書館へ電子化データを提供する「視覚障害者等用データの収集および送信サービス」の覚書を締結するとともに、電子化データの校正ガイドラインの作成について、立命館大学及び国立国会図書館の 3 機関で検討を開始した。今後も他大学・他機関と情報交換をして問題解決を図り、よりよいサービスの提供を目指す。

2 研究支援

A 研究者向け講習会の実施

(1) 英語論文執筆セミナー



生命・理工学系編の様子

大学院生及び若手研究者を対象とした英語論文執筆セミナー「人文・社会科学系編」を11月10日(木)に、「生命・理工学系編」を11月24日(木)に本学大学力強化推進本部 URA ステーション、社会科学実験研究センターと共催した。講師はそれぞれの分野に強い出版社及び英文校正会社から招聘し、アカデミック・ライティングの基礎知識やスキル向上、さらには英語による研究成果の発信力向上を目的とした講演を行った。図書館からは、「知っておきたいオープンアクセス」と題し、オープンアクセスの基礎知識に関する説明等を行った。大学院生・博士研究員(ポスドク)を中心に、英語論文指導の体系的な知識に関心をもつ教員等、計158名が参加した。

(2) 新任教員向けキャンパスツアー

5月20日(金)、高等教育研修センター主催の新任教員向け研修「知って活用したい北大の諸制度」において、教育・研究に役立つ図書館の活用法について説明した。図書館の施設やデータベースの紹介、図書の購入方法、HUSCAPの登録方法等を紹介し、最後に北図書館の見学ツアーを行った。

B 学術研究コンテンツの整備

(1) バックファイルの整備

電子ジャーナルバックファイルの整備充実によって、研究者は、現在の研究成果だけでなく過去の研究成果にもアクセスすることが可能となり、教育研究活動の活性化が期待できる。本学では、電子ジャーナルバックファイル導入方針による整備計画に基づき整備を行っている。

平成28年度はAIP(米国物理学会協会)のバックファイル(1930-1998年出版の全巻号)とWiley社7タイトルのバックファイル(収録年発行の全巻号)を特定経費(全学で使用する電子ジャーナル及びデータベースのために配分されている経費)により買取方式で導入した。

(2) 平成29年度学術研究コンテンツの整備

電子ジャーナル及びデータベースの毎年の原価値上げや為替の影響等により、学術研究コンテンツ整備にかかる経費が増大する一方であるため、本学の経営方針の下、平成29年度分選定より特定経費の上限が設定された。

平成29年度学術研究コンテンツの選定方針に基づき選定を行った結果、費用対効果が良好でない等の中止基準に該当するコンテンツについて、電子ジャーナル個別契約誌87タイトル、パッケージ契約4点並びにデータベース11点の特定経費による購入を中止した。

(3) オープンアクセス論文の投稿支援

通常、電子ジャーナル論文をオープンアクセスによって出版する場合には、出版社に対する一定の費用の支払いが発生するが、本学では、費用の無料化や割引のプログラムに参加することでオープンアクセス論文の投稿支援に取り組んでいる。

具体的には、平成26年よりRoyal Society of Chemistryの「Gold for Gold」プログラムに参加し、平成28年は27本の本学研究者投稿論文が無料でオープンアクセスとなった。

C | 学術成果刊行助成

本学では、学術的価値が高くかつ独創的な著作物の刊行を促進し、学術研究成果の社会への還元及び学術の国際交流の推進に資することを目的として、平成 20 年 5 月に「学術成果刊行助成」制度を創設した。助成の対象は図書及び文系欧文誌の刊行である。

図書については 6 件の申請があり、そのうち 2 件を採択した。

- ・信の哲学：使徒パウロはどこまで共約的か／千葉恵
- ・日中の少子高齢化と福祉レジーム：育児と高齢者扶養・介護／郭莉莉

また、欧文誌については、文系 8 部局を対象に募集を行い、以下の 3 誌を採択した。

- ・“Eurasia Border Review”（スラブ・ユーラシア研究センター）
- ・“Journal of Applied Ethics and Philosophy”（文学研究科）
- ・“Journal of the Graduate School of Letters”（文学研究科）

前年度採択分の図書である白川欽哉氏の『東ドイツ工業管理史論』を、1 月に北海道大学出版会から刊行した。

平成 28 年度までに図書を 13 冊、欧文誌を 4 誌刊行している。刊行した著作は本館の教員著作物コーナー及び北図書館で利用可能である。また、欧文誌については HUSCAP に掲載し国内外へ発信している。

D | 北海道大学学術成果コレクション (HUSCAP)

(1) 収録文献数 50,000 件到達

7 月 20 日（水）に「北海道大学学術成果コレクション（HUSCAP）」の収録文献総数が 50,000 件に達した。登録 50,000 件目の論文著者に記念インタビューを実施し、HUSCAP お知らせページにて公開した。

- ・50,000 件達成 著者インタビュー：

<http://eprints.lib.hokudai.ac.jp/dspace/50000.jsp>

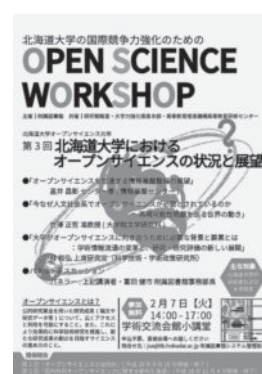
(2) 研究室訪問

研究支援 WG の活動の一環として、図書館及び大学に求める研究支援等について聞き取り調査を行うための研究室訪問を 10 回実施し、その中で HUSCAP への要望やオープンデータ等に対する情報収集を行った。

(3) 博士論文への DOI 付与

HUSCAP でインターネット公開している博士論文について、論文本文へ到達しやすくすることを目的として、12 月授与分より本文への DOI (Digital Object Identifier : デジタルオブジェクト識別子) の付与を開始した。

E | オープンサイエンスワークショップ



ポスター（上）、ワークショップの様子（下）

教育研究成果のオープン化について、一層の理解を深めるため、研究戦略室、大学力強化推進本部、高等教育研修センターとの共催で「オープンサイエンス」をテーマとしたワークショップを 3 回開催した。

3 社会貢献と国際化

F 遡及入力事業

遡及入力事業は、図書業務の電算化（昭和 61 年）以前に受入した資料について、遡って蔵書目録データベース化する事業であり、昭和 62 年に第 1 期を開始した。

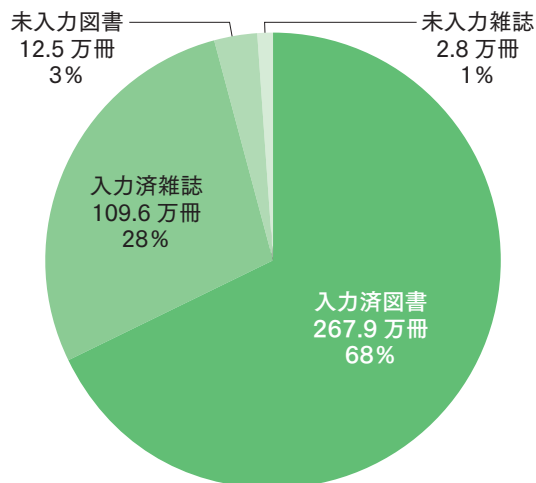
平成 28 年度（第 7 期初年度）の入力・作業冊数は、以下の通りである。

(1) 資産受入済みであるが蔵書目録データベースに未入力であった図書・製本雑誌	5,383 冊
(2) 蔵書目録データベースに入力希望図書	1,231 冊
(3) 書誌・所蔵データの品質向上	763 冊
合計	7,377 冊

実施した主な部局は、本館、北図書館、経済学部、スラブ・ユーラシア研究センターである。

全蔵書約 392.8 万冊のうち 96%が入力済となり、残りは 4%の約 15.3 万冊である。平成 29 年度は引き続き第 7 期遡及入力を開始した。

蔵書 392.8 万冊の入力状況



A 古典籍資料等の電子化・公開

(1) 古典籍の電子化

国文学研究資料館による「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画」に国内 20 の拠点大学のひとつとして参加し、古典籍資料（江戸時代末までに日本語で書かれた書物のこと。歴史的典籍、国書ともいう。）の電子化のための外部資金 5,136,285 円を得た。

平成 28 年度は計画の 2 年目として本館所蔵の古典籍 447 点（1,916 冊、93,387 コマ）について電子化を行った。

電子化された画像情報は国文学研究資料館のサイトから試験公開されている。

<http://kotenseki.nijl.ac.jp/>

(2) 北方資料企画展示等

北方資料 WG の企画により、研究開発室室員の文学研究科谷本晃久准教授の協力で、本館玄関ロビー展示を行った。

1) 「所蔵写真と地図で辿る明治の北海道」展

8 月 1 日（月）～ 11 月 30 日（水）

来場者：475 名（アンケートシール貼付式）



無沢之山道 749 番堅石切崩之図／田本研造（函館）明治 5 年

図書館の北方資料コレクションには、北海道庁から永久寄託を受けた開拓使の写真や地図等の原資料が含まれている。それらを札幌、函館、小樽の 3 地域に分け、明治期の写真、添付された開拓使の文書、地図、当時活躍した写真師等を紹介した。明治の北海道について理解を深めてもらうとともに、開拓使関係のコレクションを紹

介することを狙いとして企画した。

2) 「写真・文献で辿る北の動物たち」展

12月1日（木）～2月28日（火）

来場者：189名（アンケートシール貼付式）



『知床日誌（戊午）』松浦武四郎 万延元年（1860）序

北海道の自然豊かな広い大地では、多くの動物との共生があり、また動物と人間との多様なつながりがあった。江戸時代の写本・絵巻物から現代の写真集に至る所蔵資料の中から、牛、馬、羊、鹿、犬、狐、鳥、魚、オットセイ等、さまざまな動物たちの姿について紹介した。展示を通して、北海道の自然と人間との関わりについて理解を深めてもらうことを目的として企画した。

（3）『新琴似村屯田兵村記録』の文化財指定

平成 28 年 3 月 31 日付で『新琴似村屯田兵村記録』が道指定有形文化財として指定された。

『新琴似村屯田兵村記録』は、新琴似村（現・札幌市新琴似地区）に屯田兵が入植した翌年の明治 21 年から昭和初期における新琴似屯田兵村の兵村会や兵村部落会の議事録や予算決算書等をまとめたものである。

この資料は屯田兵自身による自治活動の記録であり、住民の暮らしの実像を伝える貴重な資料であるとされている。

（4）北方資料の放映・掲載許可状況

全国からの依頼によるテレビ放映や図書等への写真掲載等の許可件数は 197 件あり、資料点数としては 648 点であった。内訳は以下の通り。

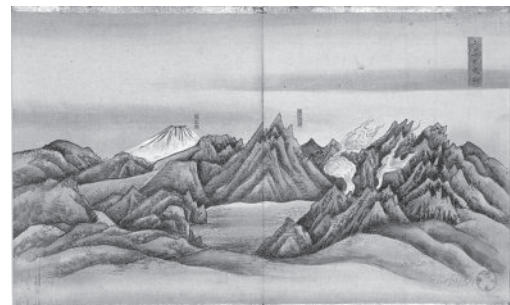
- ・放映許可件数：52 件 資料数：218 点
- ・掲載許可件数：145 件 資料数：430 点

利用の多かった資料は以下の通り。

資料名	請求記号	許可件数
1 開拓判官島義勇	道史 3-19	9
2 北海道歴検図	図類 492	8
3 開拓使札幌本庁舎落成記念	A (a) 2	7



開拓判官 島義勇



『北海道歴検図 胆振州（下）タルマイ火山』明治 4 年

「北海道開拓の父」といわれる島義勇は、例年肖像写真の申請が多いが、図書館の所蔵する島の自筆本で蝦夷地調査の際の日記『入北記 雨』にも 4 件の申請があった。島は「佐賀の七賢人」とされているため、北海道の他は佐賀県からの依頼が多い。

『北海道歴検図』は幕吏目賀田帯刀が北海道各地の沿岸を描いた鳥瞰図で、渡島から樺太まで全部で 28 冊ある。各地の特徴が美しく描かれているため郷土史の説明によく使用され、道内各地から申請があった。

放送申請は、島その他「開拓使札幌本庁舎落成記念」や「W.S. クラーク肖像画」等明治の北海道を写した写真に申請が多かった。

掲載申請は、樺太が大陸と接続・分離の 2 案を示す「蝦夷地図式（二）蝦夷及樺太ノ図」や「元禄国絵図」等、江戸時代の古地図にも海外をはじめ日本各地から申請があった。

B | 国際連携強化

(1) 国連寄託図書館、EU 情報センター

図書館は、日本で3番目の国連寄託図書館であり、日本で8番目のEU情報センター(EUi)である。国連及びEUのアウトリーチ活動への貢献に努めており、次の2つのイベントを開催した。

1) EU フレンドシップウィーク

EU フレンドシップウィークイベントとして、図書展示「100 Books on Europe to Remember@Hokkaido Univ.」を4月12日(火)～5月9日(月)に開催した。

2) 国連広報センターとの協力

国連広報センターから千葉潔氏を招き、10月28日(金)に「世界のルールの作り方・使い方第3回：人権に関する国連諸機関の仕組みと情報の調べ方」を、10月29日(土)に「聞いて見て知る！国連の活動と北大図書館」を開催し、それぞれ約40名の参加があった。

(2) 海外留学に関するイベント、留学生支援のオリエンテーションや展示コーナーの設置

次のイベント等を行った。

- ・国際協力カフェ@北大図書館(2回)
- ・「TICAD VIと変わるアフリカ」パネル展示
- ・「トビタテ！留学 JAPAN」ポスター・パネル展示
- ・留学生向け図書館オリエンテーション(HUSTEP、現代日本学プログラム、国際本部日露共同教育プログラム(RJE3プログラム)、日本語・日本文化研修コース)
- ・北大図書館グローバルフロアに「MANGA コーナー」、「日本を知る」コーナー、留学情報掲示板を設置

(3) 資料整備

留学生用図書として、北大図書館に82冊を新たに購入した。

C | 展示会・公開イベント

主な展示や公開イベントは次の通りである。

(1) 「本は脳を育てる」特別展示(春・秋)(北図書館)

この企画は、本学の教職員が学生、特に新生に読んでほしい図書を推薦文とともにWEBサイトで紹介するもの。推薦図書の展示を毎年春・秋の2回行っている。春は5月9日(月)～29日(日)、秋は11月28日(月)～12月18日(日)に開催した。

(2) 国際協力カフェ@北大図書館(本館)

第5回を内閣府青年国際交流事業に参加した本学学生等による体験報告として6月30日(木)に行い、42名が参加した。第6回は本学学生、元青年海外協力隊員、JICA(国際協力機構)職員の3名が、アフリカでの滞在経験について語るイベントを11月18日(金)に開催し、48名が参加した。

また、各回の内容に関連する図書、パネル展示も開催した。

第5回：(図書・パネル)6月14日(火)～7月28日(木)

第6回：(図書)11月14日(月)～11月25日(金)

(パネル)10月13日(木)～11月30日(水)

(3) 北海道大学フィンランドデイ：関連資料展示(北図書館)

本学欧州ヘルシンキオフィスが主催したイベント「北海道大学フィンランドデイ」に連動して、フィンランドにまつわる図書の展示を6月13日(月)～7月7日(木)に開催した。

(4) 「第31回ポテト杯争奪全日本学生英語弁論大会」関連資料展示(北図書館)

本学公認サークル「北海道大学英語研究会(ESS)」との協働により、プレゼンテーションスキルや英語学習、留学等をテーマとした資料展示を行った。10月11日(火)～11月20日(日)に開催した。

(5) TEDxHokkaidoU 資料展示(北図書館)

本学学生団体「TEDxHokkaidoU」との協働により、

TED、プレゼンテーションスキル、グローバルイシュー等をテーマにした資料展示を行った。12月12日（月）～2月26日（日）に開催した。

(6) 企画図書展示 「Everyone, be ambitious!」(北図書館)

本学学生や教職員と協働して、学生の進路選択及びその先にある職業観や人生観の確立に役立つような図書を推薦文と共に展示した。12月26日（月）～2月8日（水）に開催した。

(7) ウィキペディアキャンパス in 北大（本館）

10月1日（土）、本館オープンエリアにおいて、オンライン百科事典「ウィキペディア」の執筆を体験するワークショップを開催した。

当日は本学学生によるキャンパスツアー、ベテラン編集者の講義に続き、本学の歴史的建造物等に関する記事を新たに作成した他、既存記事への加筆、英語・中国語への翻訳も行った。本学学生、職員、卒業生、一般市民等の17名が参加した。

4 その他

A 外部資金の獲得

(1) 古本募金の正式運用



本館に設置された回収ステーション

図書館では、自己収入獲得を目的として平成28年1月から試行していた「古本募金」を4月に正式運用へ移行した。本館・北図書館に設置した回収ステーションに古本を入れてもらう他、要望に応じてまとまった分量を研究室等で回収することもある。古本は業者が買い取り図書館の雑収入となる。用途は図書館での教育・研究支援とし、利用者用プロジェクターを2台（本館・北図書館）、新聞閲覧台1台（本館）を購入した。

なお、ブックポスト型の回収ステーションは、本学サステイナブルキャンパス推進本部による提案募集型事業「サステイナブルキャンパスをつくる！」に採用され購入したものである。

(2) ウィキペディアキャンパス in 北大

10月1日（土）に実施した標記イベントに係る経費について、米国のウィキメディア財団から講師旅費等の約15万円の助成を受けた。

B 研究開発室活動報告

(1) 北方資料と谷本晃久室員

北方資料担当では、室員から専門的知識によるアドバイスをいただき、北方関係の古書等貴重な資料について計画的な収集を行う等、北方資料の充実について連携を図っている。平成28年度は、北方古地図研究家高木崇

世芝氏旧蔵の『蝦夷松前輿地図』（鋳笏仙写、文化4(1807)年、手稿本）を購入した。

また、北方資料 WG においても、室員によるアドバースにより、企画展示「所蔵写真と地図で辿る明治の北海道」展等を行った。この他、WG メンバーのスキルアップのための学習会では、研究者の視点から所蔵資料の理解を深めるような情報や助言をいただき、日々の業務に役立っている。

(2) HUSCAP と行木孝夫室員

室員からの提案で、理学部数学部門が授業で活用している e ラーニングシステム WeBWork の運用について、本学オープンエデュケーションセンター e ラーニング部門長である重田勝介准教授を訪問し、WeBWork の全学的な活用・ELMS システムとの連携、また成果物の HUSCAP での公開等について検討した。

その結果、「WeBWork を全学展開する場合のコストをどこが負担するのか」、「全学展開してどのくらい利用されるのか」、「WeBWork がオープンソースであるが故のセキュリティの問題」等の現状考えられる問題を確認した。この件については、今後もオープンエデュケーションセンターと継続的に情報共有を図り進めて行くこととした。HUSCAP としては、成果物の公開で一役を担うことが出来るという結論に達した。

C 広報活動

4 月から公式キャラクター「ほのか」、「うらら」の本格運用を開始した。図書館報「楡蔭」をはじめとする広報物に登場させたり、蔵書検索端末の壁紙に使用する等、親しみやすい図書館のイメージ構築に活用している。



「ほのか」(左)と「うらら」(右)

A ラーニングサポート室等の関係部局と連携し、学生の自主的な学習やグローバル化を支援するイベント開催

(1) 自主的な学習の支援

1) ラーニングサポート室との連携

ラーニングサポート室と連携し、学部学生、大学院生向けの勉強や研究に役立つスタディスキルやアカデミックスキルの向上を目的としたアカデミックスキルセミナーを引き続き開催する。「スタディスキルセミナー」、「研究の始め方・進め方セミナー」、「文献の収集と管理のセミナー」等を実施する。

2) 法学研究科との連携

法学政治学資料センターと協力し、文献収集セミナー(法学編)を開催する。法情報の基礎的な探し方を法学政治学資料センターと附属図書館のスタッフが相互補完しながらレクチャーする講習会を実施する。

3) URA ステーションとの連携

英語論文執筆に関する支援方法を URA ステーションと検討する。昨年度実施した「院生・若手研究者のための英語論文執筆セミナー」をベースとし、アンケート結果等も踏まえながらプログラムの検討を行う。

4) オープンエデュケーションセンターとの連携

オープンエデュケーションセンターの協力を得て作成した e ラーニング教材(「図書館情報入門」内容相当)を、授業の補助教材や予習・復習として活用してもらえよう、高等教育研修センターやラーニングサポート室と協働し、教員等へ案内する。

5) 授業との連携

文献の探し方や文献管理ソフトの使い方等、希望に応じた内容でカスタマイズが可能なオーダーメイド講習会を授業やゼミで活用してもらおうよう案内を行う。また、専門分野に特化した文献収集法等の依頼については、部局図書室と協力し、実施体制の強化を図る。

6) 快適な学習空間の提供

学生の成果発表等の場として図書館内のフロアやセミナールーム等を活用してもらうことで、学生の主体的な学習を支援する。

(2) グローバル人材育成支援

1) グローバルな学びや国際感覚の涵養に資するイベント

語学力や国際感覚を磨き、留学や国際協力といったグローバルな海外での活動のきっかけとなるようなイベントを実施する。「国際協力カフェ@北大図書館」等の講演会やイベントを引続き実施する。

2) 国際機関情報の探し方セミナー

グローバルな課題をより深く知るために役立つ、国際機関情報の探し方セミナーを実施する。国連等の国際機関の文書や国際的な統計の情報収集スキルを得ることを目的とする。

3) めざせ 100 万語！英語多読マラソン

やさしい英文テキストを大量に読んでいく学習法である英語多読をサポートするため、平成 25 年 7 月から開始した「めざせ 100 万語！英語多読マラソン」を引き続き実施する。また、これまでは札幌キャンパスを中心に実施してきたが、わずかではあるが英語多読テキストが配架されている函館キャンパスにおいても、広報等を実施する。

B

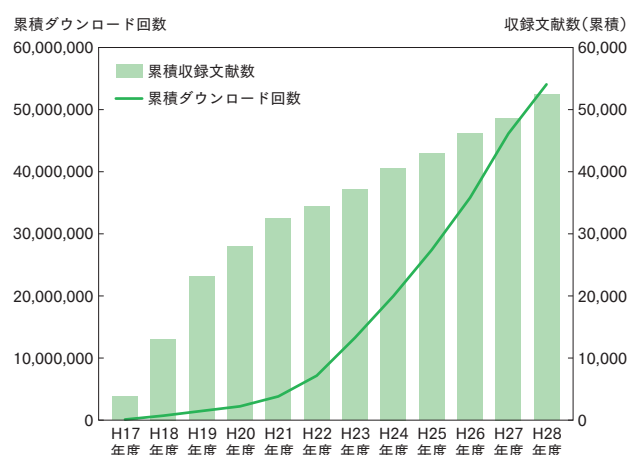
HUSCAP を通じて教育研究成果の社会への発信

HUSCAP を通じて教育研究成果の社会への発信を行う。特に、教育研究成果のオープン化について、研究者の理解の獲得に努めることにより一層の参画を促す。

(1) 登録公開状況

新規登録公開は、3,657 件、累積収録文献数は 52,358 件、最近 5 年間の平均収録文献数は 3,026 件、累積ダウンロード数は、54,521,994 件である。

累積収録文献数及び累積ダウンロード数



(2) 平成 29 年度年度計画数値目標と実施計画

1) 年間 3,000 件のコンテンツ増加

現在学内研究者の学術論文を Web of Science を用いて捕捉し、HUSCAP への登録を促しているが、年間 3,000 件のコンテンツを増加させるため、日本語文献の登録が重要である。日本語論文情報を収録しているデータベース等を利用した捕捉の方法について検討を行う。

また、部局等図書室の HUSCAP 担当者との情報共有や意識の統一化を引き続き図る。学内出版の紀要等で HUSCAP 未掲載のものについては、教育研究成果のオープン化の意義と有用性について、紀要の編集委員会に積極的に働きかけ HUSCAP での公開を目指す。

2) HUSCAP 公開済の博士論文への DOI 付与

12 月授与分からは博士論文の本文公開時に本文への DOI 付与を行う事となったが、HUSCAP でインターネット公開を開始した平成 25 年 4 月～平成 28 年 9 月授与分までについても遡って本文への DOI の付与を行い、博士論文本文への到達率の向上を図る。

また、平成 25 年度より以前の授与分で、国立国会図書館で電子化された博士論文で HUSCAP へ収録しているものには、国立国会図書館が発行した DOI の付与を行う。

連携事業

平成 28 年度

No.	時期	内容	連携・連携先	学内外	備考
1	4/1 ~ 3/31	歴史的典籍データベース構築事業	国文学研究資料館	学外	
2	4/8	国際本部 HUSTEP 留学生向け図書館オリエンテーション	国際本部、北海道大学 ESS	学内	facebook 4/12
3	4/8	情報リテラシー教育支援 WG 勉強会「人に伝わる話し方講座」	高等教育研修センター	学内	
4	4/15、4/21、4/27、5/10	文献収集セミナー法学編 全 4 回	法学研究科・法学部	学内	facebook 4/10、5/10
5	4/18 ~ 4/22、4/25 ~ 4/28	スタディ・スキルセミナー（春） 全 18 回	ラーニングサポート室	学内	
6	4/22 ~ 8/10	英語ライティングクリニック	ラーニングサポート室	学内	
7	4/26	The 12th "Sci-Tech Talk in English : Astronomy in Ancient Egypt"	理学研究院国際化支援室	学内	facebook 4/20、4/28
8	4/26 ~ 7/28	英語コミュニケーション	ラーニングサポート室	学内	
9	4/26、4/28、5/9、5/11、5/13、5/18、5/20、5/27、6/8、6/15	国際情報機関の探し方セミナー	国際法（基礎編）：法学研究科附属高等法政教育研究センター OECD（経済協力開発機構）編：OECD 東京センター	学内 / 学外	北大時報 748 号 facebook 4/26、6/17
10	5/16 ~ 5/18	SciFinder 講習会 全 8 回	一般社団法人化学情報協会	学外	
11	5/20	「教育・研究に役立つ図書館の活用法について」説明（新任教員向け研修「知って活用したい北大の諸制度」において）	高等教育研修センター	学内	
12	5/24、5/26	文献収集セミナー文系編 全 4 回	法学研究科・法学部	学内	
13	6/1	EndNote 講習会 全 3 回	ユサコ株式会社	学外	
14	6/5	意見交換勉強会「弁護士が見た国連女性差別撤廃委員会の現場」	文学研究科応用倫理研究教育センター	学内	facebook 5/31
15	6/13 ~ 7/7	図書展示「北海道大学フィンランドディ：関連資料展示」	国際本部	学内	北大時報 749 号 facebook 6/15
16	6/14 ~ 7/28	図書展示・パネル展示「内閣府青年国際交流事業」	北海道青年国際交流機構（北海道 IYEO）、国際本部、国際協力機構北海道国際センター（JICA 北海道）、札幌国際プラザ、札幌市総務局国際部交流課、北海道総合政策部知事室国際課、日本国際連合協会北海道本部	学内 / 学外	
17	6/21、6/23、6/28、6/30、7/5、7/7	アカデミックスキルセミナー（春） 全 12 回	ラーニングサポート室	学内	
18	6/29	eol 講習会	プロネクサス	学外	
19	6/29 ~ 7/1	Reaxys 講習会 全 6 回	エルゼビア・ジャパン株式会社	学外	
20	6/30	第 5 回国際協力カフェ@北大図書館	北海道青年国際交流機構（北海道 IYEO）、国際本部、国際協力機構北海道国際センター（JICA 北海道）、札幌国際プラザ、札幌市総務局国際部交流課、北海道総合政策部知事室国際課、日本国際連合協会北海道本部	学内 / 学外	facebook 6/14、6/30
21	7/8	「めざせ 100 万語！英語多読マラソン」スタートアップガイダンス（北図書館）	メディア・コミュニケーション研究院 高見敏子准教授	学内	北大時報 749 号 facebook 7/6、7/8
22	7/15	世界のルールの作り方・使い方 第 2 回	法学研究科・法学部	学内	facebook 6/22、7/20
23	8/22	国際本部日露共同教育プログラム(RJE3 プログラム) 向け図書館オリエンテーション	国際本部、北海道大学 ESS	学内	facebook 8/22
24	8/22	科学研究費申請セミナーでの学術論文のオープンアクセス化説明	研究振興企画課	学内	
25	9/15	第 1 回北海道大学の国際競争力強化のためのオープンサイエンスワークショップ	研究戦略室、大学力強化推進本部、高等教育研修センター	学内	facebook 9/5、9/13
26	9/21、9/26、9/30、10/5 ~ 10/7、10/11	高大連携高校生向け図書館オリエンテーション（北図書館）	高等教育推進機構	学内	
27	9/26	国際本部日本語・日本文化研修コース学生向け図書館オリエンテーション	国際本部、北海道大学 ESS	学内	facebook 10/5
28	9/27	国際本部 HUSTEP 学生向け図書館オリエンテーション	国際本部、北海道大学 ESS	学内	facebook 10/5
29	10/1	「ウィキペディアキャンパス in 北大」ワークショップ	ウィキメディア財団	学外	北大時報 752 号 facebook 9/20、10/2
30	10/3 ~ 10/7、10/11 ~ 10/13	スタディ・スキルセミナー（秋） 全 15 回	ラーニングサポート室	学内	

No.	時期	内容	連携・連携先	学内外	備考
31	10/5、11/9、1/18	新渡戸カレッジボランティア 平成 28 年度体験報告会	新渡戸カレッジボランティア科目担当者 川畑智子特任准教授	学内	facebook 10/4、10/16、11/7、1/17
32	10/5、10/11、10/13	文献収集セミナー法学編 全 3 回	法学研究科・法学部	学内	
33	10/11～11/20	図書展示「第 31 回ポテト杯争奪全日本学生英語弁論大会：関連資料展示」	北海道大学 ESS	学内	facebook 10/17
34	10/13	国際本部現代日本学プログラム学生向け図書館オリエンテーション	国際本部	学内	
35	10/13～11/30	「TICAD VI と変わるアフリカ」展示	国際協力機構北海道国際センター（JICA 北海道）	学外	facebook 10/25
36	10/24～10/25	「めざせ 100 万語！英語多読マラソン」スタートアップガイダンス（北図書館）	メディア・コミュニケーション研究院 高見敏子准教授	学内	facebook 10/24
37	10/28	世界のルールの作り方・使い方 第 3 回	法学研究科・法学部	学内	facebook 10/18
38	10/29	聞いて見て知る！国連の活動と北大図書館	国連広報センター	学外	北大時報 754 号 facebook 10/31
39	10/31、11/8	いいね！Hokudai と附属図書館 Facebook の連携記事掲載	CoSTEP	学内	facebook 10/31、11/8
40	11/4	第 2 回北海道大学の国際競争力強化のためのオープンサイエンスワークショップ	研究戦略室、大学力強化推進本部、高等教育研修センター	学内	facebook 10/6、11/13
41	11/10	英語論文執筆セミナー（人文社会科学系編）	URA ステーション、社会科学実験センター	学内	
42	11/16	eol 講習会	プロネクサス	学外	
43	11/18	第 6 回国際協カカフェ@北大図書館	国際協力機構北海道国際センター（JICA 北海道）、CoSTEP	学内 / 学外	facebook 11/10、11/20
44	11/24	英語論文執筆セミナー（生命・理工学系編）	URA ステーション	学内	
45	11/30	GOH 先生と MANGA で語学を楽しもう！「本は脳を育てる」ブックワークショップ	外国語教育センター 河合剛教授	学内	facebook 11/24、12/5
46	12/2	北海道地区機関リポジトリ実務担当者研修	デジタルリポジトリ連合（DRF）	学外	
47	12/7～12/9	SciFinder 講習会 全 5 回	化学情報協会	学外	
48	12/8、12/13、12/15、1/10、1/12	アカデミックスキルセミナー（秋）全 10 回	ラーニングサポート室	学内	
49	12/12～2/26	TEDxHokkaidoU 資料展示	TEDxHokkaidoU	学内	facebook 12/19
50	12/13	Reaxys 講習会 全 2 回	エルゼビア	学外	
51	1/13	世界のルールの作り方・使い方 第 4 回	法学研究科・法学部	学内	facebook 1/16
52	2/7	第 3 回北海道大学の国際競争力強化のためのオープンサイエンスワークショップ	研究戦略室、大学力強化推進本部、高等教育研修センター	学内	facebook 1/12
53	2/23	日経テレコン講習会 全 2 回	日経メディアマーケティング	学外	
54		オーダーメイド講習会	全 41 回開催	学内	

ガイダンス・講習会

平成 28 年度

No.	時期	内容
1	4/8	国際本部 HUSTEP 留学生向け図書館オリエンテーション (北図書館)
2	4/11 ~ 4/15、4/18 ~ 4/19	新入生向け図書館利用ガイダンス (北図書館)
3	4/13	オーダーメイド講習会 (法学研究科: 児矢野マリ教授)
4	4/14	オーダーメイド講習会 (公共政策大学院: 武藤俊雄講師)
5	4/14、4/15、4/18	新入生向け図書館利用ガイダンス (本館) 全 9 回
6	4/15	オーダーメイド講習会 (文学研究科: 立澤史郎助教)
7	4/18	オーダーメイド講習会 (文学研究科: 瀬名波栄潤教授)
8	4/18	オーダーメイド講習会 (文学研究科: 佐藤健太郎准教授)
9	4/18、4/20	新任教職員向け図書館利用ガイダンス (本館)
10	4/18 ~ 4/22、4/25 ~ 4/28	スタディ・スキルセミナー (春) 全 18 回
11	4/19	図書館情報入門 (文学研究科: 竹澤正哲准教授)
12	4/19	図書館情報入門 (農学研究院: 高橋昌志教授)
13	4/20	オーダーメイド講習会 (法学研究科: 田口正樹教授)
14	4/20	図書館情報入門 (工学研究院: 坂下弘人准教授)
15	4/21	図書館情報入門 (工学研究院: 大井俊彦准教授)
16	4/21	図書館情報入門 (情報科学研究科: 小柳香奈子准教授)
17	4/21	図書館情報入門 (保健科学研究科: 佐藤洋子教授)
18	4/21	図書館情報入門 (工学研究院: 藤井宏之助教)
19	4/22	新任教職員向け図書館利用ガイダンス (北図書館)
20	4/22	オーダーメイド講習会兼図書館情報入門 (農学研究院: 斎藤秀之講師)
21	4/26	オーダーメイド講習会兼図書館情報入門 (経済学研究科: 深山誠也助教)
22	4/26、4/28、5/9、5/11、5/13、5/18、5/20、5/27、6/8、6/15	国際機関情報の探し方セミナー 全 11 回
23	4/27	オーダーメイド講習会 (経済学研究科: 高井哲彦准教授)
24	4/27	図書館情報入門 (高等教育推進機構: 三上直之准教授)
25	4/15、4/21、4/27、5/10	文献収集セミナー法学編 全 4 回
26	4/28	オーダーメイド講習会 (経済学研究科: 小林大州介助教)
27	4/28	図書館情報入門 (情報科学研究科: 土橋宜典准教授)
28	4/28	図書館情報入門 (経済学研究科: 深山誠也助教)
29	4/28	図書館情報入門 (スラブ・ユーラシア研究センター: 長縄宣博准教授)
30	5/6	図書館情報入門 (情報科学研究科: 小野哲雄教授)
31	5/6	図書館情報入門 (理学研究院: 鈴木孝紀教授)
32	5/10	オーダーメイド講習会兼図書館情報入門 (文学研究科: 佐々木亨教授)
33	5/10	オーダーメイド講習会 (経済学研究科: 櫻田譲准教授)
34	5/10	オーダーメイド講習会 (法学研究科: 吉田徹教授)
35	5/10	図書館情報入門 (情報科学研究科: 大鐘武雄教授)
36	5/11	オーダーメイド講習会 (文学研究科: 結城雅樹教授)
37	5/11	図書館情報入門 (低温科学研究所: 田中步教授)
38	5/12	図書館情報入門 (歯学研究科: 東野史裕准教授)
39	5/12	図書館情報入門 (高等教育推進機構: 川畑智子特任准教授) 全 2 回
40	5/12	図書館情報入門 (低温科学研究所: 杉山慎准教授)
41	5/16 ~ 5/18	SciFinder 講習会 全 8 回
42	5/17	図書館情報入門 (医学研究科: 吉岡充弘教授)
43	5/18	オーダーメイド講習会 (文学研究科: 佐々木亨教授)
44	5/18	オーダーメイド講習会 (法学研究科: 嶋拓哉教授)
45	5/19	オーダーメイド講習会兼図書館情報入門 (文学研究科: 松嶋明男准教授)
46	5/19	図書館情報入門 (医学研究科: 村上学助教)
47	5/20	図書館情報入門 (医学研究科: 秋田弘俊教授)
48	5/24	図書館情報入門 (農学研究院: 川村周三教授)
49	5/24、5/26	文献収集セミナー文系編 全 4 回
50	5/25	オーダーメイド講習会 (教育学研究院: 辻智子准教授)
51	5/25	オーダーメイド講習会 (歯学部教務委員会)
52	5/26	オーダーメイド講習会 (公共政策大学院: 小浜祥子准教授)
53	5/27	オーダーメイド講習会兼図書館情報入門 (経済学研究科: 池見真由助教)
54	6/1	EndNote 講習会 全 3 回
55	6/1	図書館情報入門 (工学研究院: 内田努准教授)
56	6/7	オーダーメイド講習会 (文学研究科: 結城雅樹教授)
57	6/8	オーダーメイド講習会 (歯学部教務委員会)
58	6/8	図書館情報入門 (歯学研究科: 高橋茂准教授)
59	6/9	オーダーメイド講習会 (歯学部教務委員会)
60	6/9	図書館情報入門 (触媒科学研究所: 大谷文章教授)
61	6/15	図書館情報入門 (文学研究科: 高田洋講師)
62	6/15 ~ 6/16	Mendeley 講習会 全 4 回

No.	時期	内容
63	6/17	オーダーメイド講習会（教育学研究院：近藤健一郎准教授）
64	6/17	図書館情報入門（地球環境科学研究院：久保川厚教授）
65	6/21～7/7	アカデミックスキルセミナー（春）全12回
66	6/24	図書館情報入門（創成研究機構：上原亮太特任助教）
67	6/29	図書館情報入門（農学研究院：東山寛准教授）
68	6/29	eol講習会
69	6/29～7/1	Reaxys講習会 全6回
70	7/5	図書館情報入門（農学研究院：松浦英幸准教授）
71	7/8	めざせ100万語！英語多読マラソン スタートアップガイダンス（北図書館）
72	7/12	オーダーメイド講習会（保健科学研究院：岩本幹子准教授）
73	7/15	世界のルールの作り方・使い方 第2回
74	8/7	オープンキャンパス（本館）（北図書館）
75	8/9	オーダーメイド講習会（情報科学研究科：工藤峰一教授）
76	8/22	国際本部日露共同教育プログラム（RJE3プログラム）向け図書館オリエンテーション（北図書館）
77	9/21、9/26、9/30、10/5～10/7、10/11	高大連携高校生向け図書館オリエンテーション（北図書館）
78	9/26	国際本部日本語・日本文化研修コース学生向け図書館オリエンテーション（北図書館）
79	9/27	国際本部 HUSTEP 学生向け図書館オリエンテーション（北図書館）
80	10/3	オーダーメイド講習会（法学研究科：齊藤正彰教授）
81	10/3～10/7、10/11～10/13	スタディ・スキルセミナー（秋）全15回
82	10/5	オーダーメイド講習会（法学研究科：小名木明宏教授）
83	10/5	図書館情報入門（農学研究院：園山慶准教授）
84	10/5、10/11、10/13	文献収集セミナー法学編 全3回
85	10/11	図書館情報入門（獣医学研究科：石塚真由美教授）
86	10/11	オーダーメイド講習会（医学研究科：鶴川重和助教）
87	10/11、10/13	秋入学の方向け図書館オリエンテーション：本館オリエンテーション（本館）全4回
88	10/12、10/14	秋入学の方向け図書館オリエンテーション（北図書館）全4回
89	10/12、10/14、10/18、10/20、10/24、10/26	国際機関情報の探し方セミナー 全6回
90	10/13	国際本部現代日本学プログラム学生向け図書館オリエンテーション（北図書館）
91	10/13	図書館情報入門（法学研究科：郭舜准教授）
92	10/13	図書館情報入門（文学研究科：高瀬克範准教授）
93	10/13	オーダーメイド講習会（メディア・コミュニケーション研究院：伊藤孝行准教授）
94	10/14	オーダーメイド講習会（保健科学研究院：山本徹教授）
95	10/17	オーダーメイド講習会（教育学研究院：大谷和大助教）
96	10/20	図書館情報入門（薬学研究院：山田勇磨准教授）
97	10/20	図書館情報入門（保健科学研究院：佐川正教授）
98	10/20	オーダーメイド講習会（メディア・コミュニケーション研究院：伊藤孝行准教授）
99	10/20、11/1	図書館情報入門（高等教育推進機構：川畑智子特任准教授）全3回
100	10/21	図書館情報入門（保健科学研究院：山中正紀教授）
101	10/21	オーダーメイド講習会（医学研究科：鶴川重和助教）
102	10/21	オーダーメイド講習会（保健科学研究院：山本徹教授）
103	10/24～10/25	めざせ100万語！英語多読マラソン スタートアップガイダンス（北図書館）
104	10/28	世界のルールの作り方・使い方 第3回
105	10/29	聞いて見て知る！国連の活動と北大図書館
106	11/1	オーダーメイド講習会（薬学研究院：鳴海克哉助教）
107	11/10	図書館情報入門（教育学研究院：上山浩次郎助教）
108	11/10	図書館情報入門（工学研究院：小澤丈夫准教授）
109	11/10	英語論文執筆セミナー（人文社会科学系編）
110	11/15	図書館情報入門（教育学研究院：駒川智子准教授）
111	11/16	eol講習会
112	11/17	図書館情報入門（薬学研究院：大西英博准教授）
113	11/17、11/21、11/22、11/24、12/14、1/25	30分講習会（医学部）全6回
114	11/21～11/22、11/24～11/25	Mendeley講習会 全4回
115	11/24	英語論文執筆セミナー（生命・理工学系編）
116	11/26	オーダーメイド講習会（メディア・コミュニケーション研究院：増田哲子准教授）
117	12/7～12/9	SciFinder講習会 全5回
118	12/8、12/13、12/15、1/10、1/12	アカデミックスキルセミナー（秋）全10回
119	12/12、12/14	文献収集セミナー文系編 全4回
120	12/13	Reaxys講習会 全2回
121	12/14	オーダーメイド講習会（教育学研究院：駒川智子准教授）
122	1/5	図書館情報入門（医学研究科：大滝純司教授）
123	1/13	世界のルールの作り方・使い方 第4回
124	1/19	オーダーメイド講習会（経済学研究科：松村史穂准教授）
125	2/23	日経テレコン講習会 全2回

活動日誌

平成 28 年度

4月	4/ 1	プリントディスアビリティのある利用者のための資料電子化サービス本格運用開始
	4/ 8	国際本部 HUSTEP 学生向け図書館オリエンテーション（北図書館）
	4/12～ 5/ 9	図書展示「100 books on Europe to Remember@Hokkaido Univ.」
	4/22	第 48 回国立大学図書館協会北海道地区協会総会（館長、事務部長、管理課長）（帯広畜産大学）
	4/22～ 8/10	英語ライティングクリニック（北図書館）
	4/26	The 12th "Sci-Tech Talk in English : Astronomy in Ancient Egypt"
	4/26～ 7/28	英語コミュニケーション（北図書館）
5月	5/ 9	第 11 回機関リポジトリ推進委員会打合せ（事務部長）（東京大学）
	5/ 9	国立大学図書館協会春季理事会（平成 27 年度）（館長、事務部長、管理課長）（東京大学）
	5/ 9～ 5/29	「本は脳を育てる」2016 年春の特別展示（北図書館）
	5/13	第 11 回機関リポジトリ推進委員会及び IR 推進協会設立準備会（事務部長）（NII）
	5/13	第 59 回北海道地区大学図書館職員研究会企画委員会（第 3 回）（学術システム課）（札幌）
	5/16	北海道地区大学図書館協議会 北海道地区大学図書館相互利用サービス事務担当者会議（利用支援課課長補佐、利用支援課）
	5/26～ 5/27	特定非営利活動法人日本医学図書館協会第 87 回通常総会・第 1 回学術集会（利用支援課）（和歌山）
	5/27	機関リポジトリ推進委員会ワーキンググループキックオフミーティング（事務部長、学術システム課）（NII）
	5/27	北海道地区大学図書館協議会幹事会議（利用支援課長、利用支援課課長補佐）（北海道教育大学札幌サテライト）
	5/30	第 1 回学術研究コンテンツ小委員会
	5/31	小樽市立北山中学校来館
6月	6/ 1	第 1 回大学図書館コンソーシアム連立交渉作業部会（管理課）（NII）
	6/ 1	第 1 回大学図書館コンソーシアム連立交渉委員会（管理課）（NII）
	6/ 5	意見交換勉強会「弁護士が見た国連女性差別撤廃委員会の現場」
	6/ 9	SPARC Japan セミナー企画ワーキンググループキックオフミーティング（学術システム課）（NII）
	6/13～ 7/ 7	図書展示「北海道大学フィンランドデー：関連資料展示」（北図書館）
	6/14～ 7/28	「第 5 回国際協力カフェ@北大図書館」関連図書展示・パネル展示
	6/16～ 6/17	第 63 回国立大学図書館協会総会（館長、事務部長、管理課長）（仙台）
	6/21	第 1 回学術成果発信小委員会
	6/24	第 2 回学術研究コンテンツ小委員会
	6/27	第 1 回論文公表実態調査チーム会議（管理課）（NII）
	6/28、6/30	北海道武蔵女子短期大学来館
	6/29	第 1 回北海道図書館連絡会議兼第 58 回北海道図書館大会運営委員会（利用支援課長）（道立図書館）
	6/29	第 1 回サステナビリティ・ウィーク実行委員会
	6/30	第 5 回国際協力カフェ@北大図書館
	6/30	第 7 回機関リポジトリ新協議会（仮称）設立準備会（事務部長）（NII）
	6/30～ 7/ 1	第 1 回学術情報システム総合ワークショップ（学術システム課）（NII）
	7月	7/ 1～ 10/25
7/ 7		第 59 回北海道地区大学図書館職員研究会企画委員会（第 4 回）（学術システム課）（札幌）
7/11		第 1 回選書ツアー
7/13		第 232 回図書館委員会（平成 28 年度第 1 回）
7/14		JUSTICE 電子資料契約実務研修会 in 札幌
7/15		世界のルールの作り方・使い方 第 2 回：製品の安全と責任の所在～国境を越える日本製部品～
7/15		学術情報ソリューションセミナー（札幌医科大学）（利用支援課）
7/19		第 12 回大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議（事務部長）（NII）
7/22		第 1 回図書担当係長連絡会議
7/27		オープンアクセスリポジトリ推進協会設立総会（事務部長）（学術総合センター）
8月	8/ 1～ 11/30	企画展示「所蔵写真と地図で辿る明治の北海道」
	8/ 5	第 59 回北海道地区大学図書館職員研究会（管理課、利用支援課、学術システム課）（札幌医科大学）

	8/ 7	オープンキャンパス自由見学プログラム（館内ツアー）（本館・北図書館）
	8/19	北海道地区大学図書館協議会総会（利用支援課長）（北海道教育大学札幌サテライト）
	8/19	第 66 回北海道地区大学図書館協議会総会（館長、事務部長、利用支援課長、利用支援課）（札幌）
	8/22	「日中両国における西欧立憲主義の継受主体にみる受容の態様」研究会来館
	8/25	長万部町立長万部中学校来館
	8/25～ 8/26	第 2 回学術情報システム総合ワークショップ（学術システム課）（NII）
9月	9/ 6～ 9/ 8	大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）2016 年度版元提案説明会運営スタッフ（管理課）（東京）
	9/ 8～ 9/ 9	機関リポジトリ推進委員会メタデータ検討タスクフォース次期スキーマの集中検討会（管理課）（NII）
	9/ 8～ 9/ 9	第 58 回北海道図書館大会（部長、管理課、利用支援課長、利用支援課長補佐、利用支援課）（北星学園大学）
	9/ 9	第 1 回 SPARC Japan セミナー（学術システム課）（NII）
	9/14	高校生職場体験学習（北図書館）
	9/15	第 1 回北海道大学の国際競争力強化のためのオープンサイエンスワークショップ
	9/16	北海道地区大学図書館職員スキルアップセミナー（利用支援課）
10月	10/ 1	ワークショップ「ウィキペディアキャンパス in 北大」（本館）
	10/ 3	ジャパンリンクセンター研究データ活用協議会第 1 回研究会「研究データ共有によるイノベーションの創出 第 8 回 RDA 総会等の国際議論を踏まえて」（学術システム課）（国立国会図書館）
	10/ 3～10/14	電子パスファインダー（開発経済学）掲載図書展示（農学部図書室）
	10/ 4	第 4 回学術研究コンテンツ小委員会
	10/ 5	新渡戸カレッジボランティア第 1 回報告会（北図書館）
	10/11～11/20	図書展示「第 31 回ポテト杯争奪全日本学生英語弁論大会：関連資料展示」（北図書館）
	10/13	第 1 回学術成果刊行助成審査委員会
	10/13～11/30	国際協力カフェ「TICAD VI と変わるアフリカ」パネル展示
	10/14	国文学研究資料館古典籍共同研究事業センター拠点連携委員会（利用支援課課長補佐）（東京）
	10/14	浜松学芸高等学校来館
	10/16～10/19	国際図書館コンソーシアム連合（ICOLC）秋季会合（管理課）（アムステルダム）
	10/17	第 1 回国立大学図書館協会オープンアクセス委員会（館長、事務部長、学術システム課）
	10/21	第 12 回「機関リポジトリ推進委員会」（事務部長）（NII）
	10/25	第 90 次国立七大学附属図書館協議会・第 15 回国立七大学附属図書館長会議・第 49 回国立七大学附属図書館事務部課長会議（館長、事務部長、管理課長）（東北大学）
	10/26	第 2 回 SPARC Japan セミナー（学術システム課）（NII）
	10/27～11/ 9	水産科学研究院図書室図書展示「いざ、読書。」（水産学部図書室）
	10/28	世界のルールの作り方・使い方 第 3 回：人権に関する国連諸機関の仕組みと情報の調べ方
	10/29	市民セミナー＆図書館ツアー「聞いて見て知る！国連の活動と北大図書館」
	10/31	防災訓練（本館）
	11月	11/ 1
11/ 1～11/ 2		第 3 回学術情報システム総合ワークショップ（学術システム課）（NII）
11/ 4		第 2 回北海道大学の国際競争力強化のためのオープンサイエンスワークショップ
11/ 7		国立大学図書館協会秋季理事会（館長、事務部長、管理課長）（一橋大学）
11/ 8～11/ 9		メタデータ TF 打合せ及び第 18 回図書館総合展フォーラム総合運営等（管理課）（横浜）
11/ 8～11/10		第 18 回図書館総合展（管理課、利用支援課）（横浜）
11/ 9		新渡戸カレッジボランティア第 2 回報告会（北図書館）
11/ 9～11/10		研修・広報課 WG 事前打合せ及び第 18 回図書館総合展フォーラム総合運営等及び第 18 回図書館総合展ブース説明員及び研修・広報 WG 合同打合せ（事務部長）（横浜）
11/ 9～11/11		国連寄託図書館年次会議（利用支援課）（国際連合広報センター）
11/11		学生サポーター自主企画「疲れた北大生を癒そう計画」第 1 弾「癒やしの音楽会」
11/14～11/25		国際協力カフェ「TICAD VI と変わるアフリカ」図書展示
11/16		マッコーリー大学（オーストラリア）来館

	11/18	第6回国際協力カフェ@北大図書館	
	11/18	札幌中学校英語部来館（北図書館）	
	11/24	第2回選書ツアー	
	11/28～12/18	「本は脳を育てる」2016年秋の特別展示（北図書館）	
	11/29	学生サポーター自主企画「疲れた北大生を癒そう計画」第2弾「学生生活の疲れを吹き飛ばす！」ワークショップ	
	11/30	GOH先生とMANGAで語学を楽しもう！「本は脳を育てる」ブックワークショップ（北図書館）	
12月	12/1～2/28	企画展示「写真・文献で迎える北の動物たち」	
	12/2	北海道地区機関リポジトリ実務担当者研修	
	12/2	JPCOAR地域ワークショップ（中国四国地区）（事務部長）（広島大学）	
	12/5	立命館大学人間科学研究所「電子書籍アクセシビリティの総合的研究」における研究会 テキストデータ校正ガイドラインWG第1回検討会（利用支援課）（立命館大学衣笠キャンパス）	
	12/6～12/27	北大留学生倍増プロジェクトポスター・パネル展示	
	12/9	特定非営利活動法人日本医学図書館協会第1回地区会事務局連絡会議（利用支援課長）（日本医学図書館協会中央事務局）	
	12/12	茨城県図書館協会大学図書館部会研修会兼関東甲信越地区国立大学図書館職員研修会講師（管理課）（筑波大学）	
	12/12～2/26	TEDxHokkaidoU資料展示（北図書館）	
	12/15	北海道武蔵女子短期大学来館	
	12/15	第2回北海道図書館連絡会議兼第59回北海道図書館大会運営委員会（利用支援課長）（江別）	
	12/16	第2回図書担当係長連絡会議	
	12/17～25	学生サポーター自主企画「疲れた北大生を癒そう計画」第3弾「癒やしの写真×カフェ」	
	12/26～2/8	企画図書展示「Everyone, be ambitious!」（北図書館）	
	12/27～2/14	第1回選書ツアー図書展示	
	1月	1/5～	おすすめ図書コメント掲示（農学部図書室）
1/11		機関リポジトリ推進委員会 メタデータタスクフォース次期スキーマの第4回検討会（管理課）（NII）	
1/13		世界のルールの作り方・使い方 第4回：増える外国人観光客と法的トラブル—誰がルールを決めるのか	
1/17		特定非営利活動法人日本医学図書館協会北海道地区会総会（事務部長、利用支援課長、利用支援課）	
1/18		新渡戸カレッジボランティア第3回報告会（北図書館）	
1/27		第4回大学図書館コンソーシアム連合運営委員会（管理課）（NII）	
1/30		機関リポジトリ推進委員会第2回広報作業部会（事務部長）（NII）	
2月		2/3	第13回機関リポジトリ推進委員会（事務部長）（NII）
	2/7	第3回北海道大学の国際競争力強化のためのオープンサイエンスワークショップ	
	2/14	第3回SPARC Japanセミナー（学術システム課）（NII）	
	2/15	機関リポジトリ推進委員会研究データタスクフォース最終ミーティング（学術システム課）（NII）	
	2/16	図書館サポーター自主企画「疲れた北大生を癒そう計画」第4弾「〈愛されない〉ということ 一村上春樹「品川猿」など」	
	2/17	国際交流基金関西国際センター来館	
	2/21	第13回大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議（事務部長）（NII）	
3月	3/1	大学図書館コンソーシアム連合総会の運営（管理課）（東京）	
	3/8	オープンアクセスリポジトリ推進協会（JPCOAR）総会（事務部長）（東京）	
	3/10	国文学研究資料館古典籍共同研究事業センター拠点連携委員会（利用支援課課長補佐）（東京）	
	3/10	第60回北海道地区大学図書館職員研究会企画委員会（第2回）（利用支援課）	
	3/14～3/17	大学図書館コンソーシアム連合の活動に係る検討会（管理課）（NII）	
	3/15～3/31	「リアル救出ゲーム～囚われのほのかとうらら」文献検索編（医学部図書館）	
	3/17	第3回図書担当係長連絡会議	
	3/17～(4/7)	「ガイド本で始める春の読書」展示	
			授業やイベント等への施設貸出 全21回（北図書館）

職員研修 平成 28 年度

No	研修名	開催期間	開催場所	参加者所属	参加者氏名
1	北海道地区国立大学法人等初任職員研修	H28. 4.13 ~ H28. 4.15	学術交流会館	利用支援課、利用支援課付(工)	眞野光章、三上絢子、本多竜二
2	国立大学法人北海道大学事務職員英語研修(基礎英会話)	H28. 5.18 ~ H28. 9. 9	株式会社オレンジバード	利用支援課、利用支援課付(工)	眞野光章、三上絢子、本多竜二
3	国立大学法人北海道大学事務職員英語研修(上級)	H28. 5.19 ~ H28. 7.28	高等教育推進機構	管理課、学術システム課	北村雅子、山形知実、前田翔太
4	日本医学図書館協会第 87 回通常総会・第 1 回学術集会	H28. 5.26 ~ H28. 5.27	ホテルアバローム紀の国	利用支援課付(業)	川村幸
5	学術情報システム総合ワークショップ	H28. 6 ~ H28.12	国立情報学研究所	学術システム課	梶原茂寿
6	北海道地区国立大学法人等会計基準研修	H28. 6. 1 ~ H28. 6. 3	事務局大会議室	管理課	佐々木翼、中村瑞穂、根本萌、山形知実
7	北海道地区国立大学法人等中等職員研修	H28. 6.14 ~ H28. 6.16	百年記念会館	利用支援課、利用支援課付(医)	長嶋岳生、菊地隆憲
8	北海道地区国立大学法人事務情報化講習会(Access初級編)	H28. 6.22 ~ H28. 6.23	情報基盤センター	利用支援課付(低)	児玉陽子
9	大学図書館職員長期研修	H28. 7. 4 ~ H28. 7.15	筑波大学	管理課	村木麻衣子
10	北海道地区国立大学における教職員及び学生の個人情報の取扱に関する研修会	H28. 7. 6	高等教育推進機構	管理課、利用支援課、学術システム課	佐々木翼、長嶋岳生、綾田陽子、前田翔太
11	英語発音力講座～正しい発音から始める英語力アップ～	H28. 7. 9、 H28. 7.11	高等教育推進機構	利用支援課	平館真希子、松坂紗代子
12	富士通大学図書館ソリューションセミナー in 北海道大学	H28. 7.21	札幌三井JPビルディング	管理課、利用支援課、学術システム課	相原雪乃、城恭子、栗田とも子、野中雄司、梶原茂寿、前田翔太、嶺野智康
13	国立大学法人北海道大学会計実務研修	H28. 8. 3 ~ H28. 8. 5	大滝セミナーハウス	管理課	磯本善男、山形知実
14	第 59 回北海道地区大学図書館職員研究集会	H28. 8. 5	札幌医科大学	管理課、利用支援課、利用支援課付(歯)、利用支援課付(工)、学術システム課	中村瑞穂、根本萌、樋口秀樹、金子敏、平館真希子、前田隼、眞野光章、中條得憲、河野由香里、三上絢子、守内美月、本多竜二、前田翔太
15	「文献検索講習会 上級」 —診療ガイドライン作成のための文献検索と事例、および GRADE system の概要—	H28. 8.25	聖路加国際大学	利用支援課付(医)	川村路代
16	第 58 回北海道図書館大会	H28. 9. 8 ~ H28. 9. 9	北星学園大学	管理課、利用支援課、利用支援課付(医)、利用支援課付(工)	富田健市、小林泰名、山形知実、樋口秀樹、菊池満史、河野由香里、川村路代、菊地隆憲、本多竜二
17	図書館等職員著作権実務講習会	H28. 9.13 ~ H28. 9.14	東京大学	利用支援課	河野由香里
18	北海道地区大学図書館職員スキルアップセミナー	H28. 9.16	附属図書館	管理課、利用支援課、利用支援課付(歯)、利用支援課付(工)	小林泰名、茶屋容子、梶谷晶子、平館真希子、綾田陽子、東朋子、本多竜二
19	報告会「研究データ共有によるイノベーションの創出～第 8 回 RDA 総会等の国際議論を踏まえて～」	H28.10. 3	国立国会図書館	学術システム課	佐々木美由紀
20	一橋大学社会科学古典資料センター実務研修	H28.10. 3 ~ H28.10.28	一橋大学千代田キャンパスゲストルーム	学術システム課	高石しのぶ
21	北海道地区私立大学図書館協議会 第 2 回業務研究会	H28.10.14	天使大学	利用支援課、利用支援課付(医)、利用支援課付(工)	長嶋岳生、河野由香里、菊地隆憲、本多竜二
22	北海道大学英会話スキルアップ講習	H28.10.14 ~ H28.12.16	高等教育推進機構	管理課、利用支援課付(工)、学術システム課	佐藤亜紀、本多竜二、近藤絵理子
23	北海道地区国立大学法人等アドバイザーシミュレーション研修	H28.10.19 ~ H28.10.20	情報基盤センター北館	管理課、利用支援課、利用支援課付(医)、利用支援課付(歯)	佐藤亜紀、梶谷晶子、平館真希子、眞野光章、細井真弓美、菊地隆憲、守内美月
24	北海道地区国立大学法人等係長研修	H28.10.24 ~ H28.10.26	旭川医科大学	利用支援課、利用支援課付(水)	茶屋容子、平野知
25	第 2 回 SPARC JAPAN セミナー	H28.10.26	学術総合センター	学術システム課	近藤絵理子
26	第 18 回図書館総合展	H28.11. 8 ~ H28.11.10	パシフィコ横浜	管理課、利用支援課付(農)	中村瑞穂、猿橋キヨミ
27	国連寄託図書館年次会議	H28.11.10 ~ H28.11.11	国連大学本部ビル	利用支援課	細井真弓美
28	北海道大学事務職員 TOEIC スコアアップ研修	H28.11.15 ~ H28.12.15	ファカルティハウスエンレイソウ	管理課	村木麻衣子
29	目録システム書誌作成研修	H28.11.24 ~ H28.11.25	国立情報学研究所	学術システム課	嶺野智康
30	大学図書館職員短期研修	H28.11.29 ~ H28.12. 2	国立情報学研究所	管理課、利用支援課、利用支援課付(医)	佐々木翼、平館真希子、菊地隆憲
31	障害者サービス担当職員向け講座	H28.12.13 ~ H28.12.14	国立国会図書館関西館	利用支援課	河野由香里
32	英語コミュニケーション研修(リスニング研修)	H29. 2.10	高等教育推進機構高等教育研修センター	管理課、利用支援課、利用支援課付(工)	田邊千雪、野中雄司、中道敦子
33	英語コミュニケーション研修(スピーキング研修)	H29. 2.11	高等教育推進機構高等教育研修センター	利用支援課	梶谷晶子
34	国立大学図書館協会地区協会助成事業北海道地区協会企画事業「紙一枚で伝える～プロに学ぶチラシ作成術～」	H29. 2.17	附属図書館	利用支援課、利用支援課付(医)、利用支援課付(工)	梶谷晶子、平館真希子、細井真弓美、河野由香里、城恭子、栗田とも子、阿部由季奈、三上絢子、菊地隆憲、本多竜二
35	法人文書管理に関する研修会	H29. 3. 2	百年記念会館、大学図書館	管理課、利用支援課、学術システム課	佐々木由香、茶屋容子、近藤絵理子

統計

基盤統計

平成 28 年度雑誌所蔵・受入種類統計（対象期間：H28.4.1～H29.3.31）

区分	所蔵種類数 (平成 29 年 3 月 31 日現在)			受入冊数 (平成 28 年度)								
	和	洋	計	購入			寄贈			合計		
				和	洋	計	和	洋	計	和	洋	計
附属図書館（本館）	20,173	13,056	33,229	168	40	208	545	44	589	713	84	797
附属図書館（北図書館）	1,197	585	1,782	147	6	153	15	2	17	162	8	170
文学研究科・文学部	3,331	1,762	5,093	336	251	587	521	16	537	857	267	1,124
法学研究科・法学部	703	385	1,088	154	258	412	325	34	359	479	292	771
経済学研究科・経済学部	1,016	251	1,267	199	130	329	382	34	416	581	164	745
医学研究科・医学部	3,241	2,573	5,814	220	55	275	253	14	267	473	69	542
歯学研究科・歯学部	621	570	1,191	61	32	93	141	23	164	202	55	257
工学研究院・工学部	2,641	2,901	5,542	132	57	189	184	28	212	316	85	401
獣医学研究科・獣医学部	562	870	1,432	28	33	61	45	23	68	73	56	129
情報科学研究科	386	479	865	45	10	55	94	1	95	139	11	150
水産科学研究院・水産学部	3,281	2,262	5,543	95	47	142	261	46	307	356	93	449
地球環境科学研究院	263	332	595	41	4	45	28	8	36	69	12	81
理学研究院・理学部	755	3,468	4,223	55	125	180	39	146	185	94	271	365
薬学研究院・薬学部	162	132	294	13	1	14	31	0	31	44	1	45
農学研究院・農学部	5,033	3,475	8,508	202	99	301	324	90	414	526	189	715
先端生命科学研究院	36	13	49	5	2	7	0	0	0	5	2	7
教育学研究院・教育学部	772	187	959	176	29	205	131	3	134	307	32	339
メディア・コミュニケーション研究院	171	176	347	69	47	116	11	0	11	80	47	127
保健科学研究院・保健科学院	807	131	938	92	6	98	71	1	72	163	7	170
公共政策大学院	2	0	2	5	0	5	0	0	0	5	0	5
低温科学研究所	818	931	1,749	26	11	37	59	23	82	85	34	119
電子科学研究所	18	6	24	18	2	20	0	0	0	18	2	20
遺伝子病制御研究所	5	21	26	2	0	2	1	0	1	3	0	3
触媒科学研究所	82	381	463	11	0	11	2	2	4	13	2	15
スラブ・ユーラシア研究センター	177	1,563	1,740	18	192	210	45	38	83	63	230	293
情報基盤センター	50	7	57	5	3	8	0	0	0	5	3	8
国際連携機構	2	1	3	14	3	17	2	0	2	16	3	19
高等教育推進機構	90	79	169	17	9	26	4	1	5	21	10	31
総合博物館	810	417	1,227	4	0	4	10	2	12	14	2	16
北方生物圏フィールド科学センター	13	76	89	33	5	38	2	0	2	35	5	40
大学文書館	231	4	235	77	0	77	40	1	41	117	1	118
アイヌ・先住民研究センター	112	11	123	2	2	4	1	0	1	3	2	5
創成研究機構	7	0	7	8	0	8	2	0	2	10	0	10
計	47,568	37,105	84,673	2,478	1,459	3,937	3,569	580	4,149	6,047	2,039	8,086

平成 28 年度蔵書・受入統計（対象期間：H28.4.1～H29.3.31）

区分	所蔵冊数 (平成 29 年 3 月 31 日現在)			受入冊数 (平成 28 年度)											
				購入			寄贈			製本			総計		
	和	洋	計	和	洋	計	和	洋	計	和	洋	計	和	洋	計
附属図書館（本館）	1,039,683	851,167	1,890,850	3,770	723	4,493	3,896	885	4,781	395	42	437	8,061	1,650	9,711
附属図書館（北図書館）	253,863	119,721	373,584	5,038	537	5,575	230	76	306	0	0	0	5,268	613	5,881
文学研究科・文学部	162,732	124,081	286,813	1,930	698	2,628	1,426	157	1,583	299	217	516	3,655	1,072	4,727
法学研究科・法学部	7,686	1,872	9,558	150	339	489	207	94	301	460	439	899	817	872	1,689
経済学研究科・経済学部	10,200	4,361	14,561	125	29	154	365	189	554	154	8	162	644	226	870
医学研究科・医学部	55,972	97,004	152,976	807	88	895	207	25	232	134	246	380	1,148	359	1,507
歯学研究科・歯学部	24,659	20,598	45,257	147	29	176	98	1	99	77	40	117	322	70	392
工学研究院・工学部	113,799	108,920	222,719	997	102	1,099	404	116	520	299	159	458	1,700	377	2,077
獣医学研究科・獣医学部	11,269	26,314	37,583	56	27	83	6	23	29	10	26	36	72	76	148
情報科学研究科	14,359	17,859	32,218	93	9	102	2	20	22	0	0	0	95	29	124
水産科学研究院・水産学部	80,343	55,110	135,453	553	63	616	2,671	170	2,841	63	76	139	3,287	309	3,596
地球環境科学研究院	10,764	9,054	19,818	104	44	148	761	315	1,076	16	14	30	881	373	1,254
理学研究院・理学部	42,156	174,311	216,467	456	215	671	352	123	475	48	29	77	856	367	1,223
薬学研究院・薬学部	7,389	3,674	11,063	126	6	132	23	3	26	12	0	12	161	9	170
農学研究院・農学部	141,109	108,730	249,839	427	52	479	319	195	514	182	169	351	928	416	1,344
先端生命科学研究院	526	289	815	24	6	30	0	0	0	0	0	0	24	6	30
教育学研究院・教育学部	16,924	4,160	21,084	246	69	315	306	10	316	172	16	188	724	95	819
メディア・コミュニケーション研究院	5,038	7,198	12,236	44	71	115	0	22	22	0	0	0	44	93	137
保健科学研究院・保健科学院	31,485	4,068	35,553	196	10	206	56	0	56	71	0	71	323	10	333
公共政策大学院	1	0	1	186	130	316	27	1	28	0	0	0	213	131	344
低温科学研究所	11,354	25,237	36,591	0	0	0	4	3	7	27	21	48	31	24	55
電子科学研究所	591	452	1,043	0	0	0	37	8	45	0	0	0	37	8	45
遺伝子病制御研究所	221	113	334	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
触媒科学研究所	4,701	16,779	21,480	0	7	7	4	7	11	0	0	0	4	14	18
スラブ・ユーラシア研究センター	2,351	65,174	67,525	108	1,643	1,751	302	1,755	2,057	25	295	320	435	3,693	4,128
情報基盤センター	84	1	85	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国際連携機構	0	0	0	336	40	376	0	0	0	0	0	0	336	40	376
高等教育推進機構	3,558	909	4,467	27	0	27	0	0	0	0	0	0	27	0	27
総合博物館	9,681	3,545	13,226	0	2	2	214	31	245	0	0	0	214	33	247
北方生物圏フィールド科学センター	6,097	1,781	7,878	12	10	22	121	9	130	0	0	0	133	19	152
大学文書館	3,080	63	3,143	8	0	8	0	0	0	0	0	0	8	0	8
アイヌ・先住民研究センター	3,519	496	4,015	15	9	24	313	9	322	0	0	0	328	18	346
情報法政策学研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
創成研究機構	19	3	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2,075,213	1,853,044	3,928,257	15,981	4,958	20,939	12,351	4,247	16,598	2,444	1,797	4,241	30,776	11,002	41,778

※「所蔵冊数」は、当該部局に配架されている図書等の冊数。

※「受入冊数」は、当該部局予算による購入・製本、及び当該部局において寄贈受入した図書等の冊数で、別部局に配架した図書等を含む。なお、移動（部局をまたぐ所在変更）に伴う増減、除却に伴う減少は含まない。

電子ジャーナル提供タイトル数

出版社系パッケージ	タイトル数		計
	和	洋	
Cambridge Journals Online		363	363
Elsevier (ScienceDirect)		1,913	1913
IEL/IEEE Electronic Library		224	224
Oxford Journals		273	273
Springer (Springer LINK)		1,615	1615
Wiley-Blackwell (Wiley Interscience)		1,376	1376
その他	4	631	635
小計	4	6,395	6,399
アグリゲータ系パッケージ	タイトル数		計
	和	洋	
EBSCO Academic Search Premier		4,772	4,772
JSTOR		305	305
ProQuest		8,343	8,343
メディカルオンライン	1,217		1,217
その他	7	125	132
小計	1,224	13,545	14,769
合計	1,228	19,940	21,168

電子ブック提供タイトル数

出版社	タイトル数		計
	和	洋	
Academic search premier		1,365	1,365
ACM Digital Library		6,842	6,842
eBooks on EBSCOhost	222	670	892
Maruzen eBook Library	1,109	293	1,402
Methods in Enzymology		275	275
Oxford Reference		329	329
ProQuest Health & Medical Complete		161	161
ScienceDirect Computer Science eBook		584	584
Springer eBooks	1	17,387	17,388
Wiley-Blackwell Online Books		422	422
その他	1249	1200	2,449
合計	2,581	29,528	32,109

契約データベース一覧

ABSEES
ASFA
Biological Science Collection
Book Review Digest
CAB Abstracts *
CINAHL
CNKI (中国学術文献オンラインサービス)
EconLit
Global Health
Humanities Abstracts **
Index to Foreign Legal Periodicals *
INSPEC **
International Political Science Abstracts
JDreamIII
Journal Citation Reports
LexisNexis
MathSciNet
Medline *
MLA International Bibliography / Directory of Periodicals
Oxford English Dictionary
Oxford Reference **
ProQuest Dissertations & Theses
PsycINFO **
Reaxys
SciFinder (Academic)
Sociological Abstracts
Ulrichsweb
UpToDate **
Web of Science
Zoological Record *
法情報総合データベース (第一法規)
医学中央雑誌
ジャパンナレッジプラス Lib
LEX/DB インターネット (TKC)
日経 BP 記事検索サービス
日経テレコン 21

(H29.3.31現在)

* H28.12.31 で契約終了。Medline は別プラットフォームで利用可

** H29. 3.31 で契約終了

利用統計

平成 28 年度利用統計（対象期間：H28.4.1～H29.3.31）

区分	入館者数			貸出統計			相互協力				学内 ILL		レファレンス件数
	学内	学外	計	学生	その他	計	複写依頼	複写受付	貸借依頼	貸借受付	依頼	受付	
附属図書館（本館）	426,580	51,679	478,259	135,087	41,542	176,629	1,216	3,574	435	1,516	87	99	396
附属図書館（北図書館）	724,167	13,852	738,019	134,852	17,937	152,789	270	138	44	81	52	7	1,193
文学研究科・文学部図書室	5,482	27	5,509	1,649	470	2,119	1,211	476	575	124	14	31	501
経済学研究科・経済学部図書室	15,208	407	15,615	1,221	24	1,245	—	—	—	—	—	—	87
医学研究科・医学部図書館	60,471	333	60,804	10,233	1,512	11,745	807	1,266	26	14	45	81	240
歯学研究科・歯学部図書室	24,458	118	24,576	4,611	1,403	6,014	28	209	1	6	10	12	837
工学研究院図書室	106,619	165	106,784	20,140	4,206	24,346	103	377	53	33	36	25	120
獣医学研究科・獣医学部図書室	—	10	10	1,516	421	1,937	36	186	0	13	11	13	—
水産科学研究科・水産学部図書室	36,119	146	36,265	7,221	525	7,746	68	349	219	98	38	49	458
地球環境科学研究科図書室	2,320	3	2,323	712	281	993	28	40	21	6	35	3	91
理学研究院・理学院・理学部図書室	13,341	—	13,341	5,764	2,929	8,693	207	346	49	18	57	43	147
薬学研究院・薬学部図書室	26,541	7	26,548	3,407	232	3,639	28	22	1	0	19	17	—
農学研究科・農学院・農学部図書室	44,060	39	44,099	6,713	1,354	8,067	152	508	30	72	41	72	306
教育学研究院・教育学院・教育学部図書室	5,050	—	5,050	249	207	456	—	—	—	—	—	—	—
保健科学研究科図書室	38,445	133	38,578	3,470	425	3,895	435	258	4	8	27	23	180
低温科学研究所図書室	474	10	484	64	57	121	24	55	0	2	13	10	80
北キャンパス図書室	2,982	6	2,988	131	70	201	12	96	21	2	11	11	65
計	1,532,317	66,935	1,599,252	337,040	73,595	410,635	4,625	7,900	1,479	1,993	496	496	4,701

経済学部・教育学部は相互協力を附属図書館が担当

主要な電子ジャーナルのアクセス件数（平成 28 年度）

出版社系パッケージ	件数
Elsevier (ScienceDirect)	1,016,220
Wiley-Blackwell (Wiley Interscience)	376,082
Springer (Springer LINK)	177,490
Oxford Journals	60,514
IEL/IEEE Electronic Library	38,815
Cambridge Journals Online	9,116
その他	1,234,768
小計	2,913,005
アグリゲータ系パッケージ	件数
メディカルオンライン	83,935
ProQuest	27,841
Hein Online Standard	25,428
JSTOR	15,259
EBSCO Academic Search Premier	8,853
その他	99,081
小計	260,397
合計	3,173,402

主要なデータベースのアクセス件数（平成 28 年度）

データベース名	件数
CNKI（中国学術文献オンラインサービス）	316,333
SciFinder (Academic)	258,022
Web of Science Core Collection	249,749
医学中央雑誌	169,779
日経テレコン 21	100,790
ジャパンナレッジ Lib	61,768
MathSciNet	55,289
Reaxys	45,522
Medline	31,008
日経 BP 記事検索サービス	23,278
LexisNexis	15,611
UpToDate	12,205
LEX/DB インターネット (TKC)	7,296
MLA International Bibliography / Directory of Periodicals	6,347
Ulrichsweb	6,203
その他	39,757
合計	1,398,957

図書館 HP 等の利用

区分	学内	学外	計
図書館 HP のアクセス数	2,468,848	6,192,119	8,660,967
OPAC の検索回数	1,267,144	676,785	1,943,929
HUSCAP ダウンロード件数	45,648	8,130,528	8,176,176
北方資料データベースアクセス件数	156,055	4,145,374	4,301,429
facebook 総いいね数			2,571

LINE @ は H29.3.31 で停止

(H29.3.31 現在)

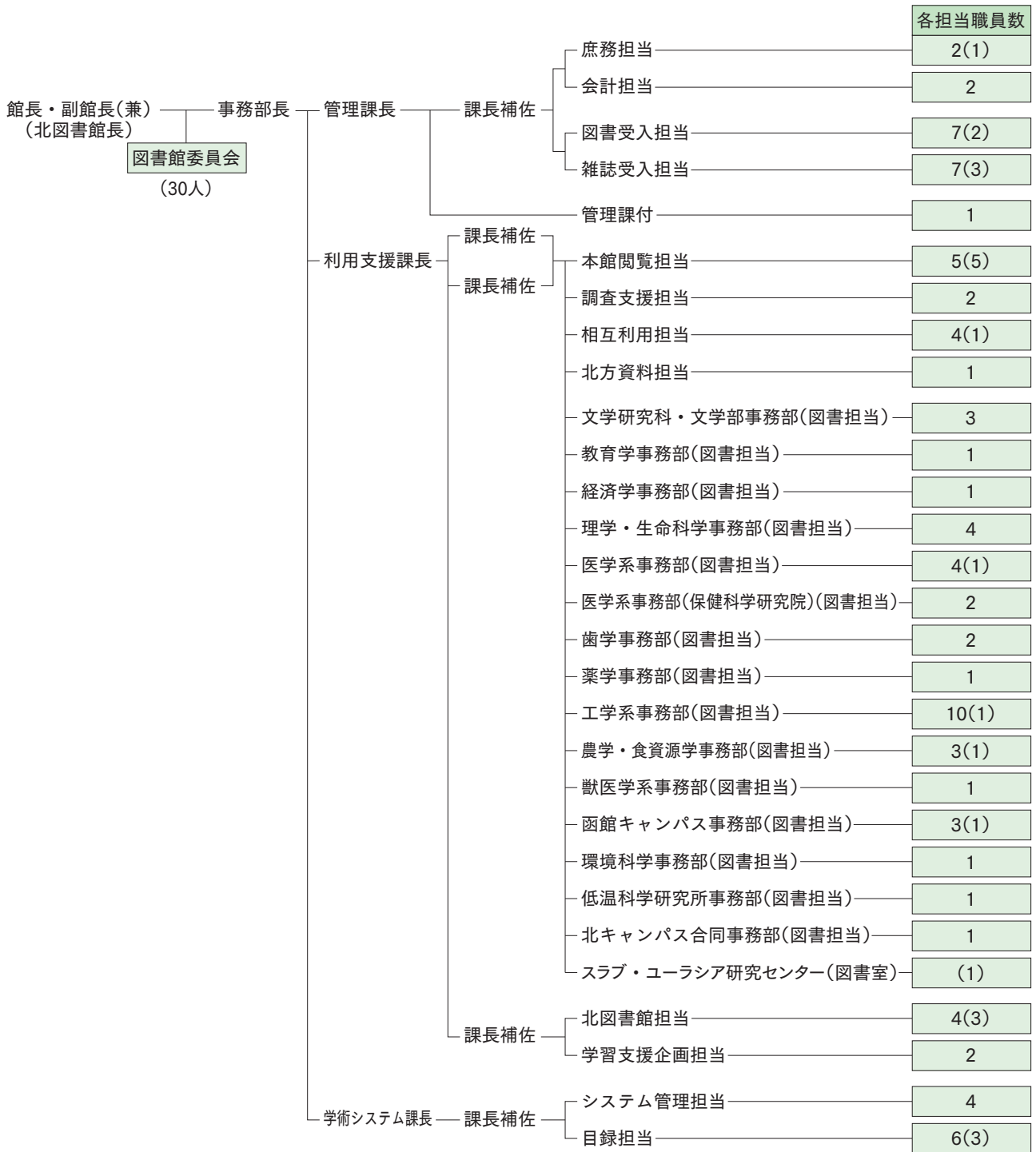
図書館委員会名簿

平成 29 年度図書館委員会委員名簿

平成 29 年 4 月 1 日現在

所 属	職 名	氏 名
理事・副学長	館長・副館長(兼)	長谷川 晃
文学研究科	教 授	池 田 証 壽
法学研究科	教 授	嶋 拓 哉
経済学研究院	教 授	橋 本 努
医学研究院	教 授	秋 田 弘 俊
歯学研究院	准教授	高 橋 茂
工学研究院	教 授	岡 部 聡
獣医学研究院	准教授	岡 松 正 敏
情報科学研究科	准教授	土 橋 宜 典
水産科学研究院	教 授	高 津 哲 也
地球環境科学研究院	准教授	藤 井 賢 彦
理学研究院	教 授	古 屋 正 人
薬学研究院	教 授	中 川 真 一
農学研究院	准教授	尾之内 均
先端生命科学研究院	准教授	相 沢 智 康
教育学研究院	教 授	横 井 敏 郎
メディア・コミュニケーション研究院	准教授	川 寄 義 和
保健科学研究院	教 授	村 田 和 香
公共政策学連携研究部	教 授	山 下 竜 一
北海道大学病院	教 授	坂 本 直 哉
低温科学研究所	准教授	木 村 勇 気
電子科学研究所	准教授	山ノ内 路 彦
遺伝子病制御研究所	准教授	北 村 秀 光
触媒科学研究所	教 授	長谷川 淳 也
スラブ・ユーラシア研究センター	教 授	岩 下 明 裕
高等教育推進機構	准教授	三 上 直 之
附属図書館事務部	部 長	島 文 子
附属図書館管理課	課 長	相 原 雪 乃
附属図書館利用支援課	課 長	樋 口 秀 樹
附属図書館学術システム課	課 長	岸 本 一 志

組織図 (平成 29 年 4 月 1 日現在)



※()内は非正規職員で外数

職名	事務部長	課長	課長補佐	係長	係員等	合計
計	1人	3人	5人	27人	58(23)人	94(23)人

※()内は非正規職員で外数

人事往来

(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

【平成28年4月1日付発令】

【採用・昇任・配置換等】

樋口 秀樹 附属図書館利用支援課長〔旭川医科大学教務部図書館情報課長〕

田邊 千雪 附属図書館管理課課長補佐〔附属図書館利用支援課付係長(医学系事務部)〕

佐々木 由香 附属図書館管理課係長(庶務担当)〔総務企画部総務課総長秘書室主任(秘書担当)〕

磯本 善男 附属図書館管理課係長(図書受入担当)〔附属図書館利用支援課付係長(理学・生命科学事務部)〕

三浦 千穂 附属図書館管理課係長(雑誌受入担当)〔小樽商科大学学術情報課専門職員〕

茶屋 容子 附属図書館利用支援課係長(本館閲覧担当)〔附属図書館学術システム課係長(目録担当)〕

細井 真弓美 附属図書館利用支援課係長(調査支援担当)〔旭川医科大学教務部図書館情報課情報サービス係長〕

平田 栄夫 附属図書館利用支援課付係長(教育学事務部)〔附属図書館管理課係長(図書受入担当)〕

三橋 修 附属図書館利用支援課付係長(理学・生命科学事務部)〔附属図書館利用支援課付係長(工学系事務部)〕

佐々木 圭 附属図書館利用支援課付係長(医学系事務部)〔附属図書館利用支援課付係長(教育学事務部)〕

中村 陽 附属図書館利用支援課付係長(工学系事務部)〔附属図書館管理課係長(雑誌受入担当)〕

中道 敦子 附属図書館利用支援課付主任(工学系事務部)〔附属図書館利用支援課主任(北図書館担当)〕

堀切 香菜 附属図書館管理課(会計担当)〔病院管理課(用度第一担当)〕

岩田 慈子 附属図書館管理課(図書受入担当)〔附属図書館利用支援課(北図書館担当)〕

北村 雅子 附属図書館管理課(図書受入担当)〔附属図書館利用支援課付(工学系事務部)〕

佐々木 翼 附属図書館管理課(図書受入担当)〔附属図書館学術システム課(システム管理担当)〕

梶谷 晶子 附属図書館利用支援課(本館閲覧担当)〔附属図書館利用支援課(北方資料担当)〕

平館 真希子 附属図書館利用支援課(本館閲覧担当)〔附属図書館利用支援課付(文学研究科・文学部事務部)〕

河野 由香里 附属図書館利用支援課(相互利用担当)〔附属図書館利用支援課(学習支援企画担当)〕

城 恭子 附属図書館利用支援課(北図書館担当)〔附属図書館利用支援課(調査支援担当)〕

栗田 とも子 附属図書館利用支援課(北図書館担当)〔附属図書館利用支援課(相互利用担当)〕

井上 雅史 附属図書館利用支援課付(文学研究科・文学部事務部)〔附属図書館管理課(図書受入担当)〕

紙谷 五月 附属図書館利用支援課付(医学系事務部)〔附属図書館利用支援課(本館閲覧担当)〕

菊地 隆憲 附属図書館利用支援課付(医学系事務部)〔附属図書館利用支援課付(工学系事務部)〕

成田 りさ 附属図書館利用支援課付(医学系事務部)〔附属図書館利用支援課付(工学系事務部)〕

丸山 絢子 附属図書館利用支援課付(工学系事務部)〔附属図書館利用支援課(本館閲覧担当)〕

石森 久美 附属図書館利用支援課付(工学系事務部)〔附属図書館利用支援課付(医学系事務部)〕

山崎 佳子 附属図書館利用支援課付(農学事務部)〔附属図書館管理課(雑誌受入担当)〕

前田 翔太 附属図書館学術システム課(システム管理担当)〔附属図書館管理課(図書受入担当)〕

眞野 光章 附属図書館利用支援課(本館閲覧担当)

三上 絢子 附属図書館利用支援課(学習支援企画担当)

本多 竜二 附属図書館利用支援課付(工学系事務部)

福盛田 勉 附属図書館管理課付(嘱託職員)〔附属図書館利用支援課付(嘱託職員)(農学事務部)〕

永山 裕子 附属図書館利用支援課付(嘱託職員)(工学系事務部)

【出向】

三隅 健一 帯広畜産大学学術情報室利用支援係長〔附属図書館管理課(図書受入担当)〕

一戸 佳織 小樽商科大学学術情報課専門職員〔附属図書館利用支援課(本館閲覧担当)〕

【転出】

鈴木 竜一 病院管理課(用度第一担当)〔附属図書館管理課(会計担当)〕

【平成28年10月1日付発令】

【配置換】

山本 明広 附属図書館管理課係長(会計担当)〔北方生物圏フィールド科学センター係長(森林園南事務担当)〕

【転出】

福地 由香 財務部調達課係長(物品契約担当)〔附属図書館管理課係長(会計担当)〕

【平成29年3月31日付発令】

【定年】

富田 健市 附属図書館事務部長

長井 伸一 附属図書館利用支援課付係長(環境科学事務部)

菊池 健二 附属図書館利用支援課付係長(北キャンパス合同事務部)

【任期満了】

首藤 佳子 附属図書館利用支援課付(嘱託職員)(理学・生命科学事務部)

北海道大学附属図書館年報 2017

発行 平成 29 年 8 月

編集 北海道大学附属図書館

〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目

TEL : 011-706-2967 FAX : 011-747-2855

Homepage : <https://www.lib.hokudai.ac.jp>

Facebook : <https://www.facebook.com/hokudailibrary>